



2020年度 記録回顧

CENTRAL LEAGUE	セントラル・リーグ.....	1~12
PACIFIC LEAGUE	パシフィック・リーグ.....	13~24
EASTERN LEAGUE	イースタン・リーグ.....	25~30
WESTERN LEAGUE	ウエスタン・リーグ.....	31~34

セントラル・リーグ 記録回顧

— 達成記録 —

(成績は達成時まで、勝・敗・Sは達成試合を含む)

☆1000試合出場

山田 哲人 (ヤ) (達) 2020. 8.23 対神⑫ 2番 二塁手 (神 宮)
507人目 (初) 2012. 4. 5 対神⑫ 8回 代打 (神 宮)
打数3733 安打1099 本塁打206 打点607 打率.294

☆1000得点

坂本 勇人 (巨) (達) 2020. 7.26 対ヤ⑧ (神 宮)
43人目 (初) 2007. 7.12 対神⑫ (東京ドーム)
試合1699 打数6537 安打1906 本塁打226 打点810 打率.292
31歳7ヵ月での達成はプロ野球年少3位

☆2000安打

坂本 勇人 (巨) (達) 2020.11. 8 対ヤ⑭ 1回 スアレス (東京ドーム)
53人目 (初) 2007. 9. 6 対中⑫ 12回 高橋聡文 (ナゴヤドーム)
試合1783 打数6846 本塁打241 打点863 打率.292
1783試合での達成はプロ野球8位、31歳10ヵ月での達成はプロ野球年少2位

☆1500安打

大島 洋平 (中) (達) 2020. 8.18 対ヤ⑩ 8回 大下佑馬 (神 宮)
127人目 (初) 2010. 3.27 対広② 5回 ジ オ (ナゴヤドーム)
試合1364 打数5234 本塁打31 打点301 打率.287

坂口 智隆 (ヤ) (達) 2020.10.19 対神⑫ 4回 ガンケル (甲子園)
129人目 (初) 2003.10. 7 対オ⑳ 1回 マック鈴木 ※当時、近鉄(ヤフーBB)
試合1481 打数5352 本塁打38 打点414 打率.280

☆1000安打

亀井 善行 (巨) (達) 2020. 7. 9 対神④ 9回 藤川球児 (甲子園)
305人目 (初) 2005. 7. 9 対広⑪ 6回 ロマノ (広島)
試合1282 打数3856 本塁打96 打点434 打率.259
37歳11ヵ月での達成はプロ野球年長3位

平田 良介 (中) (達) 2020. 9. 9 対巨⑰ 3回 田口麗斗 (ナゴヤドーム)
307人目 (初) 2007.10. 6 対ヤ⑭ 1回 松井光介 (神 宮)
試合1133 打数3702 本塁打102 打点459 打率.270

ロベス (デ) (達) 2020.10.31 対神⑫ 4回 秋山拓巳 (横浜)
309人目 (初) 2013. 3.29 対広① 3回 バリントン ※当時、巨人(東京ドーム)
試合989 打数3646 本塁打197 打点585 打率.274
36歳11ヵ月での達成はプロ野球年長6位

☆350二塁打

坂本 勇人 (巨) (達) 2020. 6.25 対広③ 3回 遠藤淳志 (東京ドーム)
44人目 (初) 2008. 4. 1 対中① 2回 中田賢一 (東京ドーム)
試合1676 打数6460 安打1891 本塁打223 打点802 打率.293
31歳6ヵ月での達成はプロ野球年少2位、1676試合での達成はプロ野球9位

☆200本塁打

中島 宏之 (巨) (達) 2020. 8.14 対中⑩ 6回 ゴンサレス (東京ドーム)
107人目 (初) 2003. 8. 5 対ダ⑫ 2回 寺原隼人 ※当時、西武(福岡ドーム)
試合1721 打数6111 安打1797 打点934 打率.294
38歳0ヵ月での達成はプロ野球年長7位タイ

丸 佳浩 (巨) (達) 2020.10.29 対デ⑬ 2回 平良拳太郎 (横浜)
109人目 (初) 2011. 4.19 対横① 4回 大家友和 ※当時、広島(横浜)
試合1342 打数4773 安打1344 打点700 打率.282

☆150本塁打

長野 久義 (広) (達) 2020.10.31 対中⑫ 8回 ゴンサレス (ナゴヤドーム)
176人目 (初) 2010. 4. 4 対広③ 4回 小松 剛 ※当時、巨人(マツダ)
試合1370 打数4870 安打1384 打点558 打率.284

☆100本塁打

ソト (デ) (達) 2020. 9.19 対巨⑭ 3回 今村信貴 (横浜)
297人目 (初) 2018. 5. 6 対巨⑧ 3回 野上亮磨 (横浜)
試合321 打数1202 安打344 打点259 打率.286
321試合での達成はプロ野球6位タイ

ビシエド (中) (達) 2020.10.21 対デ⑳ 7回 エスコバー (ナゴヤドーム)
298人目 (初) 2016. 3.25 対神① 8回 鶴 直人 (京セラD大阪)
試合587 打数2181 安打645 打点388 打率.296

☆3000塁打

坂本 勇人 (巨) (達) 2020. 8. 4 対神⑤ 1回 ガルシア (甲子園)
 60人目 (初) 2007. 9. 6 対中⑫ 12回 高橋聡文 (ナゴヤドーム)
 試合1706 打数6564 安打1916 本塁打230 打点815 打率.292
 31歳7ヵ月での達成はプロ野球年少6位

☆200犠打

炭谷銀仁朗 (巨) (達) 2020. 8.20 対神⑩ 5回 青柳晃洋 (東京ドーム)
 43人目 (初) 2006. 4. 5 対楽② 8回 福盛和男 ※当時、西武(インボイス)
 試合1252 打数3263 安打698 本塁打37 打点301 打率.214

☆1000三振

丸 佳浩 (巨) (達) 2020. 7. 4 対中② 2回 吉見一起 (東京ドーム)
 69人目 (初) 2010. 9.18 対横⑫ 7回 寺原隼人 ※当時、広島(横浜)
 試合1246 打数4439 安打1245 本塁打176 打点638 打率.280
 31歳2ヵ月での達成はプロ野球年少8位タイ

☆100勝利

菅野 智之 (巨) (達) 2020.10. 6 対テ⑯ 先発 (東京ドーム)
 138人目 (初) 2013. 4. 6 対中② 先発 (東京ドーム)
 試合192 47敗 0S 投球回1337 奪三振1191 防御率2.32
 192試合での達成はプロ野球7位

☆1500投球回

西 勇輝 (神) (達) 2020.10. 2 対巨⑰ 1回 吉川尚輝 三振 (甲子園)
 179人目 (初) 2009. 9.21 対楽⑳ 7回 セギノール ーゴロ ※当時、リクス(Kスタ宮城)
 試合251 92勝 77敗 1S 奪三振1134 防御率3.19

— 個人打撃記録 —

☆全試合出場 (4人、全イニング出場なし)

丸 佳浩 (巨)、近本 光司 (神)、京田 陽太 (中)、村上 宗隆 (ヤ)

☆通算打率3割以上 (4000打数以上)

①青木 宣親 (ヤ) 打率.325 打数5241 安打1704 プロ野球 1位
 ②糸井 嘉男 (神) 打率.300 打数5650 安打1696 プロ野球25位

☆月間25得点

①鈴木 誠也 (広) 7月
 ②梶谷 隆幸 (テ) 9月

☆10試合連続得点

鈴木 誠也 (広) 7.19 対ヤ⑤(マツダ)～7.30 対中⑨(マツダ)

☆ゲーム5得点

近本 光司 (神) 7.28 対ヤ⑦ 1、2、3、4、6回 (神 宮)

☆4イニング連続得点 (セ・リーグタイ記録、14人目)

近本 光司 (神) 7.28 対ヤ⑦ 1～4回 (神 宮)

☆イニング2得点 (プロ野球タイ記録、多数あり)

①バ ー ラ (巨) 6.20 対神② 7回 (東京ドーム)
 ②松山 竜平 (広) 7.11 対中⑤ 3回 (ナゴヤドーム)
 ③坂本 勇人 (巨) 9. 3 対テ⑫ 2回 (東京ドーム)
 ④田口 麗斗 (巨) 9. 3 対テ⑫ 2回 (東京ドーム)

☆38試合連続出塁

村上 宗隆 (ヤ) 6.25 対神③(神宮)～8. 9 対テ⑨(神宮)
 打数132 安打44 本塁打6 打点35 四球30 死球0 打率.333 出塁率.454

☆21試合連続安打

アルモンテ (中) 9.19 対神⑭(ナゴヤドーム)～10.15 対神⑫(ナゴヤドーム)
 打数73 安打30 本塁打3 打点11 打率.411

☆連続打席無安打40以上 (連続シーズン)

①岩田 稔 (神) 56打席 17. 8.11 対テ⑯(横浜)第3打席～20.10.15 対中⑫(ナゴヤドーム)第1打席(継続中)
 ②濱口 遙大 (テ) 48打席 18. 8. 1 対巨⑯(横浜)第2打席～20. 7. 8 対広④(マツダ)第2打席
 ③京山 将弥 (テ) 47打席 18. 4. 1 対ヤ③(横浜)第1打席～20.10.30 対神⑫(横浜)第1打席(プロ初打席から継続中)
 ④戸郷 翔征 (巨) 40打席 19. 9.21 対テ⑯(横浜)第1打席～20.11. 3 対広⑫(マツダ)第4打席(プロ初打席から継続中)

☆40打席連続無安打

植田 海 (神) 8. 7 対広⑥(マツダ)第3打席～11.11 対テ⑭(甲子園)第1打席

☆通算163度の猛打賞

坂本 勇人 (巨) セ・リーグ6位

☆通算10度のシーズン二桁猛打賞(セ・リーグタイ記録、6人目)

坂本 勇人(巨) プロ野球3位タイ

☆月間7度の猛打賞

梶谷 隆幸(テ) 9月

☆月間37安打以上

- ①近本 光司(神) 38安打 8月 打数108 打率.352
 ②梶谷 隆幸(テ) 42安打 9月 打数111 打率.378
 ③佐野 恵太(テ) 39安打 9月 打数105 打率.371

☆ゲーム5安打

菊池 涼介(広) 9.4対テ⑮ 1、4、7、8、9回 6打席6打数 (マ ッ グ)

☆イニング2安打(プロ野球タイ記録、多数あり)

- ①パ ー ラ(巨) 6.20対神② 7回 単打、本塁打 (東京ドーム)
 ②村上 宗隆(ヤ) 6.27対巨② 6回 本塁打、二塁打 (神 宮)
 ③松山 竜平(広) 7.11対中⑤ 3回 単打、二塁打 (ナゴヤドーム)
 ④堂林 翔太(広) 7.11対中⑤ 3回 単打2 (ナゴヤドーム)
 ⑤坂倉 将吾(広) 7.11対中⑤ 3回 単打2 (ナゴヤドーム)
 ⑥坂本 勇人(巨) 9.3対テ⑫ 2回 単打、本塁打 (東京ドーム)
 ⑦西川 龍馬(広) 10.11対ヤ⑳ 5回 単打2 (マ ッ グ)

☆サヨナラ安打(単打9、二塁打1、本塁打7)

- ①宮崎 敏郎(テ) 6.21対広③ 9回無死 右中間二塁打 スコット (横 浜)
 ②西浦 直亨(ヤ) 6.25対神③ 9回二死 左越本塁打(代打) 藤川球児 (神 宮)
 ③村上 宗隆(ヤ) 7.2対広② 9回無死 左越本塁打 スコット (神 宮)
 ④ビ シ エ ド(中) 7.10対広④ 10回一死 左中間本塁打 フランスア (ナゴヤドーム)
 ⑤佐野 恵太(テ) 7.24対広⑥ 9回一死 右中間本塁打 一岡竜司 (横 浜)
 ⑥川端 慎吾(ヤ) 7.25対巨⑦ 9回一死 左前安打(代打) 中川皓太 (神 宮)
 ⑦亀井 善行(巨) 8.13対ヤ⑩ 9回二死 中前安打(代打) マクガフ●(大下佑馬) (東京ドーム)
 ⑧大 和(テ) 8.25対広⑫ 9回二死 中越安打 塹江敦哉 (横 浜)
 ⑨上本 崇司(広) 8.28対神⑫ 9回一死 中越安打 岩崎 優 (マ ッ グ)
 ⑩吉川 尚輝(巨) 9.1対テ⑩ 9回無死 右前安打 エスコバー (東京ドーム)
 ⑪サ ン ズ(神) 9.1対ヤ⑬ 9回無死 左中間本塁打 イノア (甲 子 園)
 ⑫吉川 尚輝(巨) 9.22対広⑭ 9回二死 右前安打 フランスア (東京ドーム)
 ⑬高橋 周平(中) 10.15対神⑮ 9回二死 左越本塁打 スアレス (ナゴヤドーム)
 ⑭梶谷 隆幸(テ) 11.1対神⑮ 9回二死 左前安打 エドワーズ (横 浜)
 ⑮大山 悠輔(神) 11.4対ヤ⑮ 9回一死 左中間本塁打 梅野雄吾 (甲 子 園)

⑮松山 竜平(広) 11.5対巨⑮ 10回二死 中前安打 田口麗斗 (マ ッ グ)

⑯神里 和毅(テ) 11.14対巨⑮ 9回二死 中前安打 田口麗斗 (横 浜)

☆通算サヨナラ安打8本

亀井 善行(巨)

☆5試合連続二塁打

坂本 勇人(巨) 8.23対広⑫(マッダ)～8.28対中⑬(東京ドーム)

☆ゲーム3二塁打

- ①堂林 翔太(広) 7.17対ヤ③ 1、3、4回(連続打席) (マ ッ グ)
 ②丸 佳浩(巨) 7.26対ヤ⑧ 1、4、8回 (神 宮)
 ③村上 宗隆(ヤ) 10.18対神⑳ 1、3、9回 (甲 子 園)

☆ゲーム2三塁打(セ・リーグタイ記録、多数あり)

- ①ピ レ ラ(広) 9.9対ヤ⑩ 5、6回(連続打席) (マ ッ グ)
 ②松原 聖弥(巨) 9.27対中⑮ 1、7回 (東京ドーム)

☆全球団から本塁打(プロ野球39人目)

長野 久義(広) 9.22対巨⑭ 4回二死 菅野智之 (東京ドーム)

☆月間10本塁打以上

- ①オースティン(テ) 11本 10月
 ②丸 佳浩(巨) 10本 10月

☆連続試合本塁打4以上

- ①ロ ベ ス(テ) 4試合 10.6対巨⑯(東京ドーム)～10.11対神⑳(甲子園)
 ②佐野 恵太(テ) 5試合 10.11対神⑳(甲子園)～10.16対巨⑱(横 浜)

☆ゲーム3本塁打

- ①坂本 勇人(巨) 9.9対中⑰ 3、6、7回(連続打席) (ナゴヤドーム)
 ②オースティン(テ) 10.4対中⑱ 1、3、7回 (横 浜)

☆開幕戦で投手が本塁打(プロ野球12、13人目、14、15度目、セ・リーグ6、7人目、8、9度目)

- ①西 勇輝(神) 6.19対巨① 3回二死 菅野智之 (東京ドーム)
 ②大瀬良大地(広) 6.19対テ① 9回二死 国吉佑樹 (横 浜)

☆満塁本塁打

①鈴木 誠也(広) 6.20対テ② 8回二死 平田真吾 (横 浜)

②山田 哲人 (ヤ)	6.27 対 巨②	6回一死	藤岡貴裕	(神 宮)
③アルモンテ (中)	6.30 対 神①	7回一死	能見篤史	(ナゴヤドーム)
④村上 宗隆 (ヤ)	7. 2 対 広②	9回無死	スコット<サヨナラ>	(神 宮)
⑤ボ ー ア (神)	7. 5 対 広②	3回二死	遠藤淳志	(マ ッ グ)
⑥ソ ト (テ)	7. 5 対 ヤ③	5回一死	高梨裕稔	(神 宮)
⑦堂林 翔太 (広)	7. 8 対 テ④	8回一死	バットン	(マ ッ グ)
⑧ピ レ ラ (広)	7.23 対 神⑤	6回二死	藤浪晋太郎	(甲 子 園)
⑨佐野 恵太 (テ)	7.24 対 広⑥	9回一死	一岡竜司<サヨナラ>	(横 浜)
⑩會澤 翼 (広)	7.26 対 テ⑧	9回一死	山崎康晃	(横 浜)
⑪ボ ー ア (神)	7.28 対 ヤ⑦	2回二死	イノーア	(神 宮)
⑫サ ン ズ (神)	7.28 対 ヤ⑦	4回二死	坂本光士郎	(神 宮)
⑬岡本 和真 (巨)	8. 1 対 広⑧	6回一死	ケムナ誠	(東京ドーム)
⑭中谷 将大 (神)	8. 6 対 巨⑦	8回一死	堀岡隼人<代打>	(甲 子 園)
⑮倉本 寿彦 (テ)	8. 9 対 ヤ⑨	1回二死	山中浩史	(神 宮)
⑯青木 宣親 (ヤ)	8.22 対 神⑪	8回一死	岩貞祐太	(神 宮)
⑰山田 哲人 (ヤ)	8.30 対 テ⑮	2回二死	阪口皓亮	(横 浜)
⑱會澤 翼 (広)	9. 2 対 中⑭	4回無死	小笠原慎之介	(ナゴヤドーム)
⑲大山 悠輔 (神)	9. 8 対 テ⑬	1回一死	坂本裕哉	(横 浜)
⑳大山 悠輔 (神)	9.18 対 中⑬	6回無死	柳 裕也	(ナゴヤドーム)
㉑ビ シ エ ド (中)	9.23 対 ヤ⑱	8回一死	清水 昇	(ナゴヤドーム)
㉒梶谷 隆幸 (テ)	10.18 対 巨⑳	7回無死	高梨雄平	(横 浜)
㉓ロ ベ ス (テ)	10.27 対 巨㉑	5回二死	戸郷翔征	(横 浜)
㉔陽川 尚将 (神)	10.31 対 テ㉒	1回二死	井納翔一	(横 浜)
㉕山崎晃大朗 (ヤ)	11. 8 対 巨㉔	8回無死	田中豊樹	(東京ドーム)

☆通算満塁本塁打 8 本

- ①山田 哲人 (ヤ)
- ②ロ ベ ス (テ)

☆4年連続満塁本塁打

山田 哲人 (ヤ) 2017~2020年

☆月間満塁本塁打 2 本

- ①ボ ー ア (神) 7月
- ②大山 悠輔 (神) 9月

☆代打満塁本塁打 (セ・リーグ84人目、96度目)

中谷 将大 (神) 8. 6 対 巨⑦ 8回一死 堀岡隼人 (甲 子 園)

☆満塁サヨナラ本塁打 (セ・リーグ43、44人目、45、46度目)

- ①村上 宗隆 (ヤ) 7. 2 対 広② 9回無死 スコット (神 宮)
- ②佐野 恵太 (テ) 7.24 対 広⑥ 9回一死 一岡竜司 (横 浜)

☆サヨナラ本塁打

- ①西浦 直亨 (ヤ) 6.25 対 神③ 9回二死 藤川球児<代打> (神 宮)
- ②村上 宗隆 (ヤ) 7. 2 対 広② 9回無死 スコット<満塁> (神 宮)
- ③ビ シ エ ド (中) 7.10 対 広④ 10回一死 フランスア (ナゴヤドーム)
- ④佐野 恵太 (テ) 7.24 対 広⑥ 9回一死 一岡竜司<満塁> (横 浜)
- ⑤サ ン ズ (神) 9. 1 対 ヤ⑬ 9回無死 イノーア (甲 子 園)
- ⑥高橋 周平 (中) 10.15 対 神㉑ 9回二死 スアレス (ナゴヤドーム)
- ⑦大山 悠輔 (神) 11. 4 対 ヤ㉓ 9回一死 梅野雄吾 (甲 子 園)

☆代打サヨナラ本塁打 (セ・リーグ68人目、73度目)

西浦 直亨 (ヤ) 6.25 対 神③ 9回二死 藤川球児 (神 宮)

☆代打本塁打

- ①西浦 直亨 (ヤ) 6.25 対 神③ 9回二死 藤川球児<サヨナラ> (神 宮)
- ②重信慎之介 (巨) 6.26 対 ヤ① 9回一死 石山泰稚 (神 宮)
- ③石川 慎吾 (巨) 6.28 対 ヤ③ 9回二死 中澤雅人 (神 宮)
- ④西田 明央 (ヤ) 7. 2 対 広② 3回一死 九里亜蓮 (神 宮)
- ⑤メ ヒ ア (広) 7.14 対 巨④ 7回無死 鍵谷陽平 (マ ッ グ)
- ⑥ウィーラー (巨) 7.23 対 中⑥ 8回二死 福 敬登 (ナゴヤドーム)
- ⑦乙坂 智 (テ) 7.25 対 広⑦ 6回一死 藪田和樹 (横 浜)
- ⑧ピ レ ラ (広) 8. 1 対 巨⑧ 7回一死 田口麗斗 (東京ドーム)
- ⑨會澤 翼 (広) 8. 5 対 ヤ⑦ 9回一死 久保拓真 (神 宮)
- ⑩中谷 将大 (神) 8. 6 対 巨⑦ 8回一死 堀岡隼人<満塁> (甲 子 園)
- ⑪坂倉 将吾 (広) 8.23 対 巨⑫ 8回無死 大竹 寛 (マ ッ グ)
- ⑫桑原 将志 (テ) 8.30 対 ヤ⑮ 7回一死 小川泰弘 (横 浜)
- ⑬中山 翔太 (ヤ) 9. 8 対 広⑨ 8回一死 塹江敦哉 (マ ッ グ)
- ⑭陽川 尚将 (神) 9.10 対 テ⑮ 4回一死 ピープルズ (横 浜)
- ⑮蝦名 達夫 (テ) 9.10 対 神⑮ 4回一死 能見篤史<初安打> (横 浜)
- ⑯中山 翔太 (ヤ) 9.12 対 巨⑮ 5回二死 今村信貴 (東京ドーム)
- ⑰中山 翔太 (ヤ) 9.17 対 テ⑱ 6回一死 山崎康晃 (神 宮)
- ⑱正隨 優弥 (広) 9.18 対 ヤ⑫ 7回無死 中澤雅人<初安打> (神 宮)
- ⑲長坂 拳弥 (神) 9.20 対 中⑮ 3回無死 松葉貴大 (ナゴヤドーム)
- ⑳石垣 雅海 (中) 9.25 対 巨⑲ 3回無死 サンチェス<初本塁打> (東京ドーム)
- ㉑荒木 貴裕 (ヤ) 9.25 対 神⑯ 7回無死 能見篤史 (神 宮)
- ㉒中山 翔太 (ヤ) 10. 4 対 広⑰ 9回二死 フランスア (神 宮)

②③大盛 穂 (広) 10. 6 対 神⑱	7回一死	桑原謙太郎	(マ ッ グ)
②④廣岡 大志 (ヤ) 10.11 対 広⑳	8回一死	塹江敦哉	(マ ッ グ)
②⑤原口 文仁 (神) 10.22 対 広㉓	7回二死	塹江敦哉	(甲 子 園)
②⑥長野 久義 (広) 10.29 対 ヤ㉔	7回二死	清水 昇	(マ ッ グ)
②⑦大 和 (テ) 10.31 対 神㉕	9回二死	藤川球児	(横 浜)
②⑧廣岡 大志 (ヤ) 11. 3 対 神㉖	7回無死	岩崎 優	(甲 子 園)
②⑨西浦 直亨 (ヤ) 11. 3 対 神㉗	10回二死	岩貞祐太	(甲 子 園)
③⑩平田 良介 (中) 11. 6 対 ヤ㉘	5回無死	高橋奎二	(ナゴヤドーム)
③⑪石川 慎吾 (巨) 11. 7 対 ヤ㉙	8回無死	大西広樹	(東京ドーム)

☆シーズン代打本塁打4本

中山 翔太 (ヤ)

☆月間代打本塁打3本

中山 翔太 (ヤ) 9月

☆初安打が代打本塁打

①①暇名 達夫 (テ) 9.10 対 神⑮	4回一死	能見篤史	(横 浜)
②②正隨 優弥 (広) 9.18 対 ヤ⑫	7回無死	中澤雅人	(神 宮)

☆初本塁打が代打本塁打

①①暇名 達夫 (テ) 9.10 対 神⑮	4回一死	能見篤史	(横 浜)
②②正隨 優弥 (広) 9.18 対 ヤ⑫	7回無死	中澤雅人	(神 宮)
③③石垣 雅海 (中) 9.25 対 巨⑲	3回無死	サンチェス	(東京ドーム)

☆代打2打席連続本塁打 (2打席連続以上プロ野球60人目、62度目、セ・リーグ32人目、34度目)

中山 翔太 (ヤ) 9.12 対 巨⑮(東京ドーム)～9.17 対 テ⑱(神宮)

☆初回先頭打者本塁打

①①近本 光司 (神) 6.21 対 巨③(表)	サンチェス	(東京ドーム)
②②梶谷 隆幸 (テ) 7.10 対 神④(表)	青柳晃洋	(甲 子 園)
③③近本 光司 (神) 7.10 対 テ④(裏)	大貫晋一	(甲 子 園)
④④ピ レ ラ (広) 7.11 対 中⑤(表)	勝野昌慶<初球>	(ナゴヤドーム)
⑤⑤梶谷 隆幸 (テ) 7.21 対 ヤ④(裏)	原 樹理	(横 浜)
⑥⑥坂口 智隆 (ヤ) 7.26 対 巨⑧(裏)	桜井俊貴<初球>	(神 宮)
⑦⑦梶谷 隆幸 (テ) 8. 2 対 神⑨(表)	岩貞祐太<初球>	(甲 子 園)
⑧⑧坂口 智隆 (ヤ) 8.23 対 神⑫(裏)	秋山拓巳	(神 宮)
⑨⑨ピ レ ラ (広) 9. 2 対 中⑭(表)	小笠原慎之介	(ナゴヤドーム)
⑩⑩近本 光司 (神) 9.17 対 巨⑯(表)	サンチェス<初球>	(東京ドーム)

⑪⑪濱田 太貴 (ヤ) 9.20 対 広⑭(裏)	中村祐太	(神 宮)
⑫⑫梶谷 隆幸 (テ) 9.27 対 広⑳(表)	中村祐太	(マ ッ グ)
⑬⑬山崎晃大朗 (ヤ) 9.29 対 テ⑲(表)	坂本裕哉<初球>	(横 浜)
⑭⑭吉川 尚輝 (巨) 10.18 対 テ⑳(表)	上茶谷大河<初球>	(横 浜)

☆20歳0ヵ月で初回先頭打者本塁打

濱田 太貴 (ヤ) 9.20 対 広⑭(裏)	中村祐太	(神 宮)
------------------------	------	-------

☆月間27打点以上

①村上 宗隆 (ヤ) 31打点 7月
②ビシエド (中) 29打点 7月
③オースティン (テ) 27打点 10月

☆新人から2年連続30盗塁以上

近本 光司 (神) 19年36盗塁、20年31盗塁
52～53年佐藤(国)以来、セ・リーグ2人目

☆イニング3盗塁 (プロ野球タイ記録、17人目、セ・リーグ3人目)

村上 宗隆 (ヤ) 11. 5 対 神㉘	2回二盗、三盗、本盗	(甲 子 園)
79. 6. 5島田(日)以来		

☆通算294犠打

菊池 涼介 (広) プロ野球9位、セ・リーグ4位

☆シーズン10犠飛

ビシエド (中) セ・リーグ6位タイ

☆13試合連続四球

鈴木 誠也 (広) 10.22 対 神㉓(甲子園)～11. 5 対 巨㉘(マツダ) セ・リーグ5位タイ

☆イニング2四球 (プロ野球タイ記録、多数あり)

長野 久義 (広) 8.22 対 巨⑪	3回	(マ ッ グ)
---------------------	----	---------

☆通算135死球

中島 宏之 (巨) プロ野球9位

☆ゲーム5三振 (プロ野球タイ記録、18人目(投手6人目)、セ・リーグ11人目(投手5人目))

秋山 拓巳 (神) 7.28 対 ヤ⑦	2、4、5、6、9回	(神 宮)
---------------------	------------	-------

☆ゲーム4三振

①西浦 直亨 (ヤ)	7. 5 対 ティ③	2、5、7、9回(連続打席)	(神 宮)
②堂林 翔太 (広)	7.25 対 ティ⑦	1、3、7、9回	(横 浜)
③梅野隆太郎 (神)	8. 5 対 巨⑥	2、5、7、9回(連続打席)	(甲 子 園)
④オースティン (ティ)	9.25 対 広⑱	1、5、8、9回	(マ ッ グ)
⑤大盛 穂 (広)	10. 3 対 ヤ⑯	1、3、5、9回	(神 宮)
⑥大盛 穂 (広)	10. 4 対 ヤ⑰	1、2、6、8回	(神 宮)
⑦神里 和毅 (ティ)	10. 7 対 巨⑰	2、5、7、9回(連続打席)	(東京ドーム)

☆11打席連続三振

戸郷 翔征 (巨) 8. 5 対 神⑥(甲子園)第3打席～9.11 対 ヤ⑭(東京ドーム)第2打席
セ・リーグ3位タイ

☆4試合連続併殺打

阿部 寿樹 (中) 9.11 対 ティ⑬(横浜)～9.15 対 広⑯(マツダ) セ・リーグ3位タイ

— 個人投手記録 —

☆通算823試合登板

五十嵐亮太 (ヤ) プロ野球7位

☆通算782試合登板

藤川 球児 (神) プロ野球8位、セ・リーグ3位

☆823試合連続リリーフ登板

五十嵐亮太 (ヤ) 99. 4.20 対 中④(神宮)～20.10.25 対 中⑲(神宮)
プロ野球2位、両リーグ通算

☆40代で開幕戦先登板 (プロ野球5人目、6度目、セ・リーグ3人目、4度目)

石川 雅規 (ヤ) 6.19 対 中① 勝敗つかず (神 宮)

☆9度目の開幕戦先登板

石川 雅規 (ヤ) 6.19 対 中① 勝敗つかず 05、06、08～12、17、20年 (神 宮)
開幕戦通算 試合9 5勝 3敗

☆月間15試合以上登板

- ①エスコバー (ティ) 15試合 8月
- ②福 敬登 (中) 16試合 10月

☆イニング50球

田中 豊樹 (巨) 9.17 対 神⑯ 9回 (東京ドーム)

☆デビューから185試合連続先登板 (継続中)

野村 祐輔 (広) 12. 4. 1 対 中③(ナゴヤドーム)～20.10.15 対 巨⑳(東京ドーム)

☆打者0登板

又吉 克樹 (中) 10.27 対 神㉒ 8回(盗塁刺) (甲 子 園)

☆19年連続勝利

石川 雅規 (ヤ) 2002～2020年

☆18年連続勝利

大竹 寛 (巨) 2003～2020年

☆無安打無得点試合 (プロ野球82人目、93度目、セ・リーグ40人目、43度目)

小川 泰弘 (ヤ) 8.15 対 ティ⑩ (横 浜)
アウトの内訳…内野ゴロ7、内野飛球1、内野直球2、外野飛球7、三振10(空振り8、見逃し2)、
許した走者…四球3、失策2
投球数…135(見逃しストライク23、空振りストライク22、ボール41、ファウル29、バントファウル1、打球19(失策2含む))

☆1安打投球試合

菅野 智之 (巨) 7. 3 対 中① 7回ビシエドの左中間二塁打のみ(完封) (東京ドーム)

☆月間3完封勝利

大野 雄大 (中) 9月 10年7月金子千(オ)以来。セ・リーグでは93年6月伊藤(ヤ)以来。

☆2試合連続完封勝利

- ①大野 雄大 (中) 8.23 対 ティ⑫(ナゴヤドーム)～ 9. 1 対 広⑬(ナゴヤドーム)
- ②西 勇輝 (神) 9.11 対 広⑮(甲 子 園)～ 9.17 対 巨⑯(東京ドーム)無四死球
- ③大野 雄大 (中) 9.22 対 ヤ⑰(ナゴヤドーム)～ 9.30 対 神⑰(甲 子 園)
- ④大野 雄大 (中) 10.14 対 神⑳(ナゴヤドーム)～10.22 対 ティ㉑(ナゴヤドーム)
シーズン3度は71年江夏(神)以来

☆5試合連続完投勝利

大野 雄大 (中) 7.31 対 ヤ⑦(ナゴヤドーム)～ 9. 1 対 広⑬ (ナゴヤドーム)

☆シーズン13連勝（開幕から）

菅野 智之（巨） 6.19 対 神①（東京ドーム）～10.6 対 ティ⑩（東京ドーム）
開幕投手の13連勝は2リーグ制以降プロ野球新記録
開幕から13連勝はセ・リーグタイ記録、2人目

☆新人の初登板勝利

坂本 裕哉（ティ） 6.25 対 中③先発（横 浜）

☆新人10勝

森下 暢仁（広） 18試合 10勝3敗 投球回122.2 防御率1.91

☆シーズン勝率.875

菅野 智之（巨） 試合20 完投3 完封3 14勝2敗 投球回137.1 奪三振131 防御率1.97
セ・リーグ4位

☆通算100敗（プロ野球120人目）

大竹 寛（巨） 8.23 対 広⑫ 8回 中継（マ ッ グ）
試合358 102勝 17S 投球回1661.2 奪三振1179 防御率3.78

☆通算243セーブ

藤川 球児（神） プロ野球4位、セ・リーグ4位

☆通算169セーブ

山崎 康晃（ティ） プロ野球10位、セ・リーグ6位

☆通算163ホールド

藤川 球児（神） プロ野球5位タイ、セ・リーグ4位

☆月間10ホールド

清水 昇（ヤ） 7月

☆1球ホールド

梅野 雄吾（ヤ） 9.30 対 ティ⑫ 6回（横 浜）

☆通算218ホールドポイント

藤川 球児（神） ホールド163+救援勝利55 プロ野球4位、セ・リーグ3位
救援勝利は05年ホールド採用以降

☆10イニング連続無安打

大貫 晋一（ティ） 7.14 対 中④（ナゴヤドーム）5回～7.23 対 ヤ⑥（横浜）6回

☆初登板第一打者に被本塁打（プロ野球75人目、セ・リーグ34人目）

サンチェス（巨） 6.21 対 神③ 1回近本光司（初回先頭打者）（東京ドーム）
同日、津森（ソ）も記録

☆ゲーム4被本塁打

西 勇輝（神） 8. 1 対 ティ⑧ 1回ソト、4回大和、5回佐野、6回宮崎（甲 子 園）

☆イニング3被本塁打

中村 祐太（広） 9.20 対 ヤ⑭ 1回濱田、青木、山田哲（初回先頭打者から3者連続）（神 宮）

☆ゲーム3与死球

田口 麗斗（巨） 8.28 対 中⑬ 4回京田、6回高橋、郡司（東京ドーム）

☆27.1イニング連続無四死球

秋山 拓巳（神） 9.19 対 中⑭（ナゴヤドーム）1回～10.18 対 ヤ⑳（甲子園）4回

☆3試合連続二桁奪三振

大野 雄大（中） 7.31 対 ヤ⑦（ナゴヤドーム）～8.16 対 巨⑫（東京ドーム）

☆ゲーム14奪三振

高橋 遥人（神） 10. 5 対 巨⑳ 023 112 122=14奪三振（完封）（甲 子 園）

☆ゲーム6者以上連続奪三振

- ①大野 雄大（中） 7. 3 対 巨① 6者連続 4回バラ、ウィーラー、5回大城、菅野、増田、6回丸（東京ドーム）
②今永 昇太（ティ） 8. 1 対 神⑧ 7者連続 5回西勇、陽川、近本、6回サンズ、大山、ボア、7回梅野（甲 子 園）
③大野 雄大（中） 9.22 対 ヤ⑰ 6者連続 3回山田哲、4回村上、西浦、エスコバー、5回中山、西田（ナゴヤドーム）
④ロドリゲス（中） 10.10 対 巨⑫ 6者連続 3回畠、若林、松原、4回坂本、岡本、丸（ナゴヤドーム）
⑤遠藤 淳志（広） 10.21 対 神⑫ 6者連続 3回大山、4回サンズ、ボア、梅野、5回小幡、青柳（甲 子 園）

☆イニング4奪三振（プロ野球タイ記録、25人目、26度目、セ・リーグ15人目、15度目）

R.マルティネス（中） 9. 4 対 ヤ⑬ 9回村上、塩見（暴投振り逃げ）、エスコバー、廣岡（神 宮）
19. 7. 2 上茶谷（ティ）以来

☆24イニング連続奪三振（セ・リーグ新記録）

R.マルティネス（中） 8. 9 対 巨⑨（ナゴヤドーム）9回～10.17 対 広⑱（マツダ）9回
68年江夏（神）の23イニングを更新。プロ野球4位

☆45イニング連続無失点

大野 雄大 (中) 9.15 対 広⑩(マツダ)2回～10.22 対 ティ⑫(ナゴヤドーム)9回
プロ野球13位、セ・リーグ5位

☆ゲーム11失点

藤浪晋太郎 (神) 9.5 対 巨⑫ 4.2回 打者30 被安打9 自責点7 (甲子園)

☆新人の防御率1.91

森下 暢仁 (広) 試合18 完投2 完封1 投球回122.2 奪三振124
セ・リーグ新人4位

☆月間防御率0点台 (30イニング以上)

- ①菅野 智之 (巨) 0.30 7月 4試合 投球回30 自責点1
②九里 亜蓮 (広) 0.58 10月 4試合 投球回31 自責点2
③大野 雄大 (中) 0.90 10月 4試合 投球回30 自責点3

— チーム打撃記録 —

☆ゲーム両チーム計93打数 () 内は9回までの記録

6.19 ヤクルト 対 中 日① ヤ46-47中 (ヤ40-中42) (神 宮)

☆ゲーム18得点以上

- ①広 島 7.11 対 中⑤ 109 000 360 = 19得点 (ナゴヤドーム)
②阪 神 7.28 対 ヤ⑦ 342 406 001 = 20得点 (神 宮)

☆イニング10得点

巨 人 9.3 対 ティ⑫ 2回 (東京ドーム)

☆3試合連続無得点

阪 神 8.18 対 巨⑧(東京ドーム)～8.20 対 巨⑩(東京ドーム)

☆37イニング連続無得点

阪 神 8.16 対 広⑪(京セラドーム)2回～8.21 対 ヤ⑩(神宮)1回

☆ゲーム20安打以上

- ①広 島 7.11 対 中⑤ 301 000 351 = 23安打 (ナゴヤドーム)
②巨 人 8.26 対 ヤ⑫ 232 103 117 = 20安打 (神 宮)

☆ゲーム無安打

DeNA 8.15 対 ヤ⑪ 小川泰弘に対して無安打無得点 (横 浜)

☆ゲーム1安打

- ①中 日 7.3 対 巨① 7回ビシエドの左中間二塁打のみ (東京ドーム)
②阪 神 11.10 対 巨⑫ 8回中谷将大の中前安打のみ (甲子園)

☆イニング11安打

広 島 7.11 対 中⑤ 3回 (ナゴヤドーム)

☆7試合連続二桁安打

DeNA 9.3 対 巨⑫(東京ドーム)～9.10 対 神⑮(横浜)

☆毎回安打

- ①DeNA 7.4 対 ヤ② 112 121 133 = 15安打 (神 宮)
②DeNA 8.1 対 神⑧ 121 111 213 = 13安打 (甲子園)
③ヤクルト 9.5 対 中⑭ 112 211 132 1 = 15安打 (神 宮)
④巨 人 9.21 対 広⑬ 212 415 13x = 19安打 (東京ドーム)
⑤阪 神 10.5 対 巨⑫ 111 213 22x = 13安打 (甲子園)
⑥巨 人 10.31 対 ヤ⑫ 111 332 22x = 15安打 (東京ドーム)

☆ゲーム7二塁打

- ①DeNA 6.28 対 神③ オースティン2、佐野2、梶谷、宮崎、大和 (横 浜)
②広 島 9.4 対 ティ⑮ 菊池涼2、田中広、松山、大盛、ピレラ、長野 (マ ツ ダ)

☆ゲーム両チーム計12二塁打

9.4 広 島 対 DeNA⑮ 広7-5ティ (マ ツ ダ)

☆9試合連続ゲーム2本塁打以上 (セ・リーグタイ記録、3度目)

DeNA 10.2 対 中⑯(横浜)～10.13 対 ヤ⑫(神宮)

☆4試合連続ゲーム3本塁打以上

DeNA 10.8 対 巨⑮(東京ドーム)～10.13 対 ヤ⑫(神宮)

☆ゲーム5本塁打

DeNA 8.1 対 神⑧ ソト、大和、佐野、宮崎、梶谷 (甲子園)

☆イニング3本塁打

①巨 人 9.3 対 ティ⑫ 2回 松原、岡本、坂本 (東京ドーム)

②ヤクルト 9.20 対 広⑭ 1回 濱田、青木、山田哲(初回先頭打者から3者連続) (神宮)
 ③広 島 10. 3 対 ヤ⑯ 7回 長野、大盛、松山 (神宮)

☆月間3満塁本塁打

①広 島 7月
 ②阪 神 7月

☆ゲーム2満塁本塁打(プロ野球タイ記録、28度目、セ・リーグ14度目)

阪 神 7.28 対 ヤ⑦ 2回ポーア、4回サンズ (神宮)

☆ゲーム2代打本塁打(セ・リーグタイ記録、多数あり)

ヤクルト 11. 3 対 神⑳ 7回廣岡、10回西浦 (甲子園)

☆ゲーム両チーム計代打本塁打2本(セ・リーグタイ記録、多数あり)

① 9.10 D e N A 対 阪 神⑮ 4回陽川(神)、蝦名(テ) (横浜)
 ②11. 3 阪 神 対 ヤクルト⑳ 7回廣岡(ヤ)、10回西浦(ヤ) (甲子園)

☆ゲーム両チーム初回先頭打者本塁打(プロ野球15度目、セ・リーグ6度目)

7.10 阪 神 対 D e N A④ 〈表〉梶谷(テ) 〈裏〉近本(神) (甲子園)

☆初回先頭打者から3者連続本塁打(プロ野球5度目、セ・リーグ4度目)

ヤクルト 9.20 対 広⑭ 濱田、青木、山田哲 (神宮)

☆初回先頭打者から2者連続本塁打(2者以上連続プロ野球41度目、セ・リーグ20度目)

広 島 9. 2 対 中⑭ ピレラ、菊池涼 (ナゴヤドーム)

☆イニング20塁打

巨 人 9. 3 対 テ⑫ 2回 本塁打3 二塁打3 単打2 (東京ドーム)

☆ゲーム18打点以上

①広 島 7.11 対 中⑤ 109 000 360=19打点 (ナゴヤドーム)
 ②阪 神 7.28 対 ヤ⑦ 241 406 001=18打点 (神宮)

☆イニング5盗塁

ヤクルト 11. 5 対 神⑳ 2回 村上3、宮本2 (甲子園)

☆ゲーム両チーム計4犠飛

7. 4 ヤクルト 対 D e N A② ヤ2-2テ (神宮)

☆イニング2犠飛(プロ野球タイ記録、多数あり)

①中 日 9. 3 対 広⑮ 3回 ビシエド、高橋(2者連続) (ナゴヤドーム)
 ②広 島 10.30 対 中⑳ 9回 堂林、三好 (ナゴヤドーム)
 ③ヤクルト 11.10 対 広⑳ 8回 青木、坂口(2者連続) (神宮)

☆ゲーム10四球以上

①広 島 7. 8 対 テ④ 212 220 11x=11四球 (マ ッ ダ)
 ②阪 神 7.28 対 ヤ⑦ 221 122 001=11四球 (神宮)
 ③阪 神 10.31 対 テ⑳ 111 132 010=10四球 (横浜)

☆毎回四球(死球も含む)(プロ野球15度目、セ・リーグ4度目)

阪 神 10.31 対 テ⑳ 111 132 111=12四死球(7回、9回は死球) (横浜)

☆ゲーム15三振

阪 神 7.23 対 広⑤ 222 112 212=15三振 (甲子園)

☆連続試合二桁三振4以上

①ヤクルト 5試合 7. 5 対 テ③(神宮)~7.11 対 巨④(ほっともっと神戸) 11、13、10、10、13三振
 ②D e N A 4試合 9.22 対 神⑰(甲子園)~9.26 対 広⑯(マツダ) 10、10、12、10三振

☆毎回三振

①巨 人 7. 5 対 中③ 112 111 112=11三振 (東京ドーム)
 ②中 日 7.12 対 広⑥ 221 112 122=14三振 (ナゴヤドーム)
 ③阪 神 7.21 対 広③ 211 222 11x=12三振 (甲子園)
 ④阪 神 7.23 対 広⑤ 222 112 212=15三振 (甲子園)
 ⑤ヤクルト 7.30 対 神⑨ 112 122 11x=11三振 (神宮)
 ⑥D e N A 8.10 対 神⑩ 111 111 21x= 9三振 (横浜)
 ⑦巨 人 8.15 対 中⑪ 211 211 111=11三振 (東京ドーム)
 ⑧巨 人 8.20 対 神⑩ 211 211 11x=10三振 (東京ドーム)
 ⑨阪 神 10.11 対 テ⑳ 111 112 12x=10三振 (甲子園)
 ⑩阪 神 10.16 対 ヤ⑱ 211 111 12x=10三振 (甲子園)
 ⑪広 島 10.16 対 中⑱ 111 121 211=11三振 (マ ッ ダ)

☆ゲーム6者以上連続三振

①巨 人 6者連続 7. 3 対 中① 4回バーラ、ウィーラー、5回大城、菅野、増田大、6回丸 (東京ドーム)
 ②阪 神 7者連続 8. 1 対 テ⑧ 5回西勇、陽川、近本、6回サンズ、大山、ポーア、7回梅野 (甲子園)
 ③ヤクルト 6者連続 9.22 対 中⑰ 3回山田哲、4回村上、西浦、エスコバー、5回中山、西田 (ナゴヤドーム)
 ④巨 人 6者連続 10.10 対 中⑳ 3回畠、若林、松原、4回坂本、岡本、丸 (ナゴヤドーム)
 ⑤阪 神 6者連続 10.21 対 広⑳ 3回大山、4回サンズ、ポーア、梅野、5回小幡、青柳 (甲子園)

☆インニング4三振 (プロ野球27度目、セ・リーグ15度目)

ヤクルト 9. 4 対 中⑬ 9回村上、塩見(暴投振り逃げ)、エスコバー、廣岡 投手…Rマルティネス (神 宮)

☆ゲーム無残塁

D e N A 10.11 対 神⑩ (甲 子 園)

☆毎回残塁

- ①D e N A 7. 9 対 広⑤ 222 211 212 =15残塁 (マ ツ グ)
- ②広 島 7.14 対 巨④ 121 111 121 =11残塁 (マ ツ グ)
- ③ヤクルト 9. 5 対 中⑭ 111 211 123 1=14残塁 (神 宮)
- ④D e N A 9. 6 対 広⑰ 311 213 132 =17残塁 (マ ツ グ)
- ⑤ヤクルト 9.11 対 巨⑭ 111 211 111 =10残塁 (東京ドーム)
- ⑥中 日 10.18 対 広⑳ 211 111 112 =11残塁 (マ ツ グ)
- ⑦阪 神 10.31 対 テ⑳ 221 211 131 =14残塁 (横 浜)
- ⑧巨 人 10.31 対 ヤ㉑ 111 211 12x =10残塁 (東京ドーム)
- ⑨広 島 11. 4 対 巨㉒ 211 121 12x =11残塁 (マ ツ グ)

— チーム投手記録 —

☆シーズン最少完投1 (プロ野球タイ記録、3度目、セ・リーグ新記録)

ヤクルト 19年日本ハム、20年西武に並ぶ
10、11年横浜、13年中日、18年D e N Aの2完投、セ・リーグ記録を更新

☆10試合連続二桁被安打

ヤクルト 7.17 対 広③(マツダ)~7.28 対 神⑦(神宮)

☆シーズン2被サヨナラ満塁本塁打 (プロ野球タイ記録、3度目、セ・リーグ2度目)

広 島

☆月間3被サヨナラ本塁打 (セ・リーグタイ記録、5度目)

広 島 7月

☆月間2被サヨナラ満塁本塁打 (プロ野球タイ記録、2度目、セ・リーグ新記録)

広 島 7月

☆4試合連続二桁奪三振

中 日 7. 5 対 巨③(東京ドーム)~7. 9 対 ヤ⑥(ナゴヤドーム) 11、13、10、10奪三振

☆3試合連続無失点勝利

巨 人 8.18 対 神⑧(東京ドーム)~8.20 対 神⑩(東京ドーム)

☆31イニング連続無失点

巨 人 8.16 対 中⑫(東京ドーム)6回~8.20 対 神⑩(東京ドーム)9回

☆ゲーム20失点

ヤクルト 7.28 対 神⑦ 342 406 001=20失点 (神 宮)

— 個人守備記録 —

☆投手シーズン最高守備率1.000 (プロ野球タイ記録、多数あり)

- ①森下 暢仁(広) 試合18 刺殺9 補殺17
- ②菅野 智之(巨) 試合20 刺殺9 補殺17
- ③大貫 晋一(テ) 試合19 刺殺7 補殺22
大貫(テ)は規定投球回未滿も、野球規則9.22(c)(3)により最高守備率と認める。

☆投手ゲーム2失策 (セ・リーグタイ記録、多数あり)

- ①秋山 拓巳(神) 9.19 対 中⑭ 4、7回 (ナゴヤドーム)
- ②福 敬登(中) 10.27 対 神⑳ 8回-2 (甲 子 園)

☆投手イニング2失策 (プロ野球タイ記録、多数あり)

福 敬登(中) 10.27 対 神⑳ 8回 (甲 子 園)

☆一塁手連続守備機会無失策873

ビシエド(中) 7. 4 対 巨②(東京ドーム)~10.28 対 神㉓(甲子園)〈継続中〉

☆一塁手ゲーム4失策 (プロ野球新記録)

マ ル テ(神) 10.23 対 巨㉑ 2回-3、5回 (東京ドーム)
過去18人が記録した3失策を更新

☆一塁手イニング3失策 (プロ野球タイ記録、3人目、セ・リーグ新記録)

マ ル テ(神) 10.23 対 巨㉑ 2回 (東京ドーム)

☆二塁手連続守備機会無失策503 (セ・リーグ新記録)

菊池 涼介(広) 6.19 テ①(横浜)~11.10 対 ヤ㉔(神宮)〈継続中〉
93年和田(神)の432を更新

☆二塁手シーズン最高守備率1.000 (プロ野球新記録)

菊池 涼介 (広) 試合103 刺殺193 補殺310
87年高木豊(洋)の.997を更新

☆三塁手イニング2失策

田中 俊太 (巨) 9.17 対 神⑩ 9回 (東京ドーム)

☆外野手連続守備機会無失策673 (連続シーズン)

大島 洋平 (中) 17. 7.23 対 広⑮(マツダ)~20. 7.19 対 神⑥(甲子園)
刺殺662 補殺11

☆外野手シーズン最高守備率1.000 (プロ野球タイ記録、多数あり)

青木 宣親 (ヤ) 試合99 刺殺190 補殺6

— チーム守備記録 —

☆ゲーム内野手最少守備機会 6 (プロ野球タイ記録、7度目、セ・リーグ4度目)

広 島 10.11 対 ヤ⑳ (マ ツ ダ)

☆シーズン43失策 (セ・リーグ最少新記録)

巨 人 04年、19年中日の45を更新

☆ゲーム 5 失策

阪 神 10.23 対 巨⑫ マルテ4、梅野 (東京ドーム)

☆イニング 3 失策

①阪 神 7.30 対 ヤ⑨ 7回 北條2、藤浪 (神 宮)
②阪 神 10.23 対 巨⑫ 2回 マルテ3 (東京ドーム)

☆連続試合無失策10以上

①D e N A 10試合 8.22 対 中⑪(ナゴヤドーム)~9. 2 対 巨⑪(東京ドーム)
②巨 人 13試合 9. 2 対 ヤ⑪(東京ドーム)~9.16 対 神⑮(東京ドーム)

— 全般記録 —

☆チーム通算6000勝 (プロ野球初)

巨 人 6.19 対 神① (東京ドーム)

☆チーム通算5000敗 (プロ野球4チーム目)

中 日 6.26 対 広① (ナゴヤドーム)

☆チームシーズンサヨナラ敗戦0 (セ・リーグ5度目)

中 日 2勝0敗 81年ヤクルト以来

☆チーム月間サヨナラ敗戦3

広 島 7月

☆チーム3ヵ月連続月間15敗以上 (セ・リーグ4度目)

ヤクルト 8~10月

☆開幕戦延長試合 (セ・リーグ23度目)

6.19 ヤクルト 対 中 日① (神 宮)

☆長時間試合

4時間16分 10. 9 広 島 対 ヤクルト⑱ (マ ツ ダ)

☆長時間試合 (補回)

4時間49分 6.19 ヤクルト 対 中 日① (10回)〈開幕戦〉 (神 宮)

☆台風接近のため中止

9. 7 広 島 対 D e N A⑱ (マ ツ ダ)

☆試合開始遅延 (1時間以上)

9. 5 阪 神 対 巨 人⑫ 1時間2分 降雨のため (甲 子 園)

☆チーム通算8500本塁打 (プロ野球6チーム目)

広 島 9.22 対 巨⑭ 4回二死 長野久義 (東京ドーム)

☆チーム通算8000本塁打 (プロ野球9チーム目)

ヤクルト 7.11 対 巨④ 1回二死 青木宣親 (ほっともっと神戸)

☆予告先発投手変更

- ①巨人 7.25 対 ヤ⑦ サンチェス→澤村拓一(予定メンバー表交換前) (神 宮)
- ②巨人 9.20 対 ティ⑮ メルセデス→畠世周(予告先発発表後) (横 浜)
- ③ヤクルト 10. 6 対 中⑲ 小川泰弘→久保拓真(予定メンバー表交換前) (ナゴヤドーム)

☆イニング3球チェンジ

広 島 6.27 対 中② 9回 松山、會澤、メヒア (ナゴヤドーム)

☆投手が代打で出場

- ①三ツ間卓也(中) 7. 7 対 ヤ④ 10回 (ナゴヤドーム)
- ②桜井 俊貴(巨) 11.14 対 ティ⑳ 9回 (横 浜)

☆野手が投手で出場

増田 大輝(巨) 8. 6 対 神⑦ 8回 0.2回無失点 (甲 子 園)

☆危険球による退場

- ①畠 世周(巨) 7.31 対 広⑦ 5回 會澤 翼 (東京ドーム)
- ②濱田 達郎(中) 8.20 対 ヤ⑫ 6回 村上宗隆 (神 宮)
- ③砂田 毅樹(テ) 10. 8 対 巨⑱ 4回 吉川尚輝 (東京ドーム)

☆0-0の引分試合

8. 2 中 日 対 ヤクルト⑨ (延長10回) (ナゴヤドーム)

☆12-12の引分試合

9. 4 広 島 対 D e N A⑮ セ・リーグタイ記録の最多得点引き分け試合 (マ ッ グ)
68. 7.14中日-大洋⑯(中日)以来2度目

☆リーグシーズン360試合 (セ・リーグ最少新記録)

53年の385試合を更新

☆リーグシーズン27093打席 (打撃成績) (セ・リーグ最少新記録)

56年の28183打席を更新

☆リーグシーズン24003打数 (打撃成績) (セ・リーグ最少新記録)

71年の25245打数を更新

☆リーグシーズン27093打席 (投手成績) (セ・リーグ最少新記録)

56年の28183打席を更新

☆リーグシーズン24003打数 (投手成績) (セ・リーグ最少新記録)

71年の25245打数を更新

☆リーグシーズン6347投球回 (セ・リーグ最少新記録)

77年の6832.1投球回を更新

パシフィック・リーグ 記録回顧

— 達成記録 —

(成績は達成時まで、勝・敗・Sは達成試合を含む)

☆1000試合出場

中島 卓也 (日) (達) 2020. 6.30 対 ソ① 8番 遊撃手 (札幌ドーム)
505人目 (初) 2011. 4.20 対 オ② 8回 二塁手 (ほっともっと神戸)
打数2637 安打638 本塁打2 打点161 打率.242

西川 遥輝 (日) (達) 2020. 7. 9 対 オ③ 1番 中堅手 (京セラD大阪)
506人目 (初) 2012. 3.30 対 武① 6回 代走 (札幌ドーム)
打数3591 安打1014 本塁打47 打点310 打率.282

中村 晃 (ソ) (達) 2020.10. 8 対 武⑱ 2番 一塁手 (メットライフ)
508人目 (初) 2011. 5. 3 対 楽④ 8回 代走 (ヤフードーム)
打数3532 安打1020 本塁打45 打点350 打率.289

☆1500安打

中村 剛也 (武) (達) 2020. 8.26 対 日⑪ 5回 杉浦稔大 (メットライフ)
128人目 (初) 2003. 9.28 対 日⑳ 1回 ミラバル (東京ドーム)
試合1709 打数5881 本塁打421 打点1182 打率.255

☆1000安打

鈴木 大地 (楽) (達) 2020. 6.19 対 オ① 8回 神戸文也 (京セラD大阪)
303人目 (初) 2012. 6.11 対 巨④ 9回 西村健太朗 ※当時、ロッテ(東京ドーム)
試合1062 打数3653 本塁打54 打点386 打率.274

西川 遥輝 (日) (達) 2020. 6.20 対 武② 4回 松本 航 (メットライフ)
304人目 (初) 2012. 6.18 対 ティ④ 9回 小杉陽太 (横浜)
試合984 打数3527 本塁打46 打点307 打率.284

柳田 悠岐 (ソ) (達) 2020. 7.28 対 武⑦ 3回 今井達也 (PayPayドーム)
306人目 (初) 2012. 6.23 対 日⑧ 2回 吉川光夫 (ヤフードーム)
試合912 打数3116 本塁打166 打点550 打率.321

中村 晃 (ソ) (達) 2020. 9.17 対 日⑱ 9回 上原健太 (札幌ドーム)
308人目 (初) 2011. 5.10 対 オ④ 2回 寺原隼人 (ヤフードーム)
試合983 打数3472 本塁打44 打点340 打率.288

☆350二塁打

栗山 巧 (武) (達) 2020. 7.26 対 口⑪ 2回 中村稔弥 (メットライフ)
45人目 (初) 2005. 4.12 対 日⑤ 4回 江尻慎太郎 (インボイス)
試合1877 打数6544 安打1854 本塁打104 打点764 打率.283

鳥谷 敬 (口) (達) 2020.10.25 対 オ⑳ 8回 鈴木 優 (京セラD大阪)
46人目 (初) 2004. 4.14 対 広② 6回 澤崎俊和 ※当時、阪神(甲子園)
試合2206 打数7478 安打2090 本塁打138 打点828 打率.279
2206試合での達成はプロ野球6番目に遅い記録

☆300二塁打

中村 剛也 (武) (達) 2020. 7.16 対 楽② 4回 安樂智大 (楽天生命パーク)
73人目 (初) 2003. 9.28 対 日⑳ 1回 ミラバル (東京ドーム)
試合1682 打数5786 安打1482 本塁打417 打点1173 打率.256

☆250本塁打

中田 翔 (日) (達) 2020. 9.10 対 口⑮ 1回 岩下大輝 (ZOZOマリン)
64人目 (初) 2010. 7.20 対 口⑭ 5回 大嶺祐太 (札幌ドーム)
試合1374 打数5079 安打1285 打点908 打率.253

☆200本塁打

浅村 栄斗 (楽) (達) 2020. 9. 4 対 オ⑩ 6回 山岡泰輔 (楽天生命パーク)
108人目 (初) 2010. 8.10 対 楽⑭ 6回 山村宏樹 ※当時、西武(Kスタ宮城)
試合1322 打数4865 安打1385 打点804 打率.285

☆150本塁打

山川 穂高 (武) (達) 2020. 9.12 対 ソ⑬ 6回 武田翔太 (PayPayドーム)
175人目 (初) 2014. 9.15 対 楽⑳ 2回 辛島 航 (西武ドーム)
試合498 打数1706 安打451 打点405 打率.264
498試合での達成はプロ野球10位、日本人選手では88年秋山(武)の528試合を抜く最速記録

☆3000塁打

松田 宣浩 (ソ) (達) 2020.10.11 対 口⑱ 4回 美馬 学 (PayPayドーム)
61人目 (初) 2006. 3.28 対 武① 3回 帆足和幸 (ヤフードーム)
試合1730 打数6375 安打1710 本塁打283 打点925 打率.268

☆250盗塁

西川 遥輝 (日) (達) 2020. 7.14 対 口① 1回 二盗 (札幌ドーム)
 46人目 (初) 2012. 4. 1 対 武③ 9回 二盗 (札幌ドーム)
 試合1004 打数3603 安打1019 本塁打47 打点311 打率.283

☆200盗塁

金子 侑司 (武) (達) 2020. 9.22 対 日⑥ 3回 二盗 (メットライフ)
 78人目 (初) 2013. 4.16 対 オ④ 4回 二盗 (西武ドーム)
 試合751 打数2347 安打579 本塁打17 打点192 打率.247

☆300犠打

今宮 健太 (ソ) (達) 2020. 7. 3 対 日④ 6回 有原航平 (札幌ドーム)
 7人目 (初) 2012. 4.29 対 口⑤ 5回 唐川侑己 (QVCマリン)
 試合1067 打数3605 安打896 本塁打67 打点355 打率.249
 28歳11ヵ月での達成は95年川相(巨)の30歳7ヵ月を抜く最年少記録、1067試合での達成はプロ野球2位

☆200犠打

安達 一 (オ) (達) 2020. 9. 6 対 楽⑫ 7回 津留崎大成 (楽天生命パーク)
 44人目 (初) 2012. 5.31 対 中② 9回 岩瀬仁紀 (ナゴヤドーム)
 試合932 打数2966 安打714 本塁打34 打点273 打率.241

☆1000三振

中田 翔 (日) (達) 2020. 6.28 対 楽⑥ 9回 J.T. シャギワ (楽天生命パーク)
 68人目 (初) 2009. 5.23 対 ヤ② 3回 バレット (札幌ドーム)
 試合1312 打数4861 安打1228 本塁打231 打点838 打率.253
 31歳2ヵ月での達成はプロ野球年少8位タイ

T - 岡田 (オ) (達) 2020. 7.23 対 楽⑥ 10回 辛島 航 (楽天生命パーク)
 70人目 (初) 2006. 8.10 対 武⑫ 7回 松永浩典 (京セラD大阪)
 試合1116 打数3934 安打1026 本塁打175 打点603 打率.261
 1116試合での達成はプロ野球6位

浅村 栄斗 (楽) (達) 2020.10. 1 対 ソ⑫ 4回 石川柊太 (楽天生命パーク)
 71人目 (初) 2010. 4.18 対 日⑥ 6回 武田 久 ※当時、西武(西武ドーム)
 試合1345 打数4950 安打1408 本塁打208 打点823 打率.284
 29歳10ヵ月での達成はプロ野球年少3位

☆700試合登板

宮西 尚生 (日) (達) 2020. 7.29 対 オ⑧ 8回 中継 (札幌ドーム)
 17人目 (初) 2008. 3.25 対 武① 8回 中継 (札幌ドーム)
 34勝 31敗 3S 投球回584.2 奪三振522 防御率2.32
 35歳1ヵ月での達成はプロ野球年少8位

☆500試合登板

益田 直也 (ロ) (達) 2020. 8.28 対 オ⑬ 9回 完了 (京セラD大阪)
 102人目 (初) 2012. 3.30 対 楽① 7回 中継 (Kスタ宮城)
 24勝 32敗 106S 投球回486 奪三振434 防御率2.93

☆100セーブ

益田 直也 (ロ) (達) 2020. 8. 7 対 オ⑩ 9回 完了 (京セラD大阪)
 33人目 (初) 2012. 8. 5 対 オ⑭ 9回 完了 (京セラD大阪)
 試合491 24勝 32敗 投球回477 奪三振421 防御率2.96

森 唯斗 (ソ) (達) 2020.10.11 対 口⑱ 9回 完了 (PayPayドーム)
 34人目 (初) 2016. 5. 8 対 楽⑧ 9回 完了 (ヤフオクドーム)
 試合396 20勝 17敗 投球回407.2 奪三振382 防御率2.78

☆350ホールド

宮西 尚生 (日) (達) 2020. 8.12 対 口⑧ 8回 中継 (ZOZOマリン)
 プロ野球初 (初) 2008. 4. 4 対 オ① 7回 中継 (京セラD大阪)
 試合705 34勝 31敗 3S 投球回589.2 奪三振526 防御率2.34

☆2000投球回

岸 孝之 (楽) (達) 2020.10.22 対 オ⑫ 7回 大城滉二 三振 (楽天生命パーク)
 90人目 (初) 2007. 3.30 対 日① 1回 森本稀哲 右飛 ※当時、西武(札幌ドーム)
 試合299 130勝 84敗 1S 奪三振1726 防御率3.04
 299試合での達成はプロ野球9位

☆1000投球回

美馬 学 (ロ) (達) 2020. 7. 5 対 楽⑥ 1回 浅村栄斗 遊飛 (楽天生命パーク)
 357人目 (初) 2011. 4.13 対 口② 8回 井口資仁 遊飛 ※当時、楽天(QVCマリン)
 試合188 52勝 61敗 0S 奪三振711 防御率3.81

☆1500奪三振

内海 哲也(武) (達) 2020. 8.22 対 オ① 6回 杉本裕太郎 (京セラD大阪)
 56人目 (初) 2004. 5.25 対 広⑩ 9回 栗原健太 ※当時、巨人(宮崎サンマリン)
 試合325 133勝 102敗 OS 投球回1975 防御率3.22
 38歳3ヵ月での達成はプロ野球年長6位タイ

☆1000奪三振

千賀 滉大(ソ) (達) 2020.11. 4 対 ロ③ 3回 荻野貴司 (ZOZOマリン)
 151人目 (初) 2012. 4.30 対 ロ⑥ 2回 里崎智也 (QVCマリン)
 試合189 66勝 35敗 1S 投球回855.1 防御率2.70
 855.1回での達成はプロ野球2位

— 個人打撃記録 —

☆連続試合出場500以上

①松田 宣浩(ソ) 815試合 14. 8.26 対 日⑱(ヤフオクドーム)～20. 9. 9 対 楽⑭(楽天生命パーク)
 ②浅村 栄斗(楽) 734試合 15. 8. 8 対 オ⑰(京セラD大阪)～20.11. 7 対 武⑳(楽天生命パーク)継続中

☆全試合出場(6人、全イニング出場なし)

中村 奨吾(ロ)、源田 壮亮(武)、外崎 修汰(武)、浅村 栄斗(楽)、
 鈴木 大地(楽)、吉田 正尚(オ)

☆月間打率4割以上(30安打以上)

①柳田 悠岐(ソ) 打率.433 7月 90打数 39安打
 ②吉田 正尚(オ) 打率.430 8月 86打数 37安打

☆月間32得点(プロ野球タイ記録、3人目、パ・リーグ2人目)

柳田 悠岐(ソ) 7月
 他の達成者は、64年5月広瀬(南)、13年8月村田(巨)

☆月間25得点

マーティン(ロ) 8月

☆イニング2得点(プロ野球タイ記録、多数あり)

①茂木栄五郎(楽) 6.27 対 日⑤ 5回 (楽天生命パーク)
 ②鈴木 大地(楽) 6.27 対 日⑤ 5回 (楽天生命パーク)
 ③ブラッシュ(楽) 6.27 対 日⑤ 5回 (楽天生命パーク)

☆連続試合安打20以上

①吉田 正尚(オ) 24試合 8.11 対 ソ⑦(PayPayドーム)～9. 6 対 楽⑫(楽天生命パーク)
 打数83 安打38 本塁打4 打点22 打率.458
 ②大田 泰示(日) 21試合 9. 5 対 武⑭(札幌ドーム)～9.29 対 口⑲(札幌ドーム)
 打数82 安打30 本塁打1 打点11 打率.366

☆月間6度の猛打賞

柳田 悠岐(ソ) 7月

☆月間37安打以上

①柳田 悠岐(ソ) 39安打 7月 打数 90 打率.433
 ②鈴木 大地(楽) 41安打 8月 打数104 打率.394
 ③吉田 正尚(オ) 37安打 8月 打数 86 打率.430
 ④柳田 悠岐(ソ) 37安打 10月 打数 97 打率.381

☆ゲーム5安打

近藤 健介(日) 10.15 対 武⑳ 1、2、4、6、8回 5打席5打数(連続打席) (札幌ドーム)

☆イニング2安打(プロ野球タイ記録、多数あり)

①辰己 涼介(楽) 6.19 対 オ① 8回 単打2<開幕戦> (京セラD大阪)
 ②浅村 栄斗(楽) 6.27 対 日⑤ 5回 本塁打、二塁打 (楽天生命パーク)

☆サヨナラ安打(単打6、二塁打2、三塁打1、本塁打3)

①栗原 陵矢(ソ) 6.19 対 ロ① 10回二死 中前安打(開幕戦)小野郁(●東條大樹) (PayPayドーム)
 ②佐藤都志也(ロ) 6.27 対 オ⑤ 10回二死 右越安打(代打<初安打>) 澤田圭佑 (ZOZOマリン)
 ③森 友哉(武) 6.28 対 ソ⑥ 9回無死 中前安打 泉 圭輔 (メットライフ)
 ④野村 佑希(日) 7. 2 対 ソ③ 9回二死 中越二塁打 森 唯斗 (札幌ドーム)
 ⑤ロドリゲス(オ) 7.10 対 日④ 9回二死 左越本塁打 秋吉 亮 (京セラD大阪)
 ⑥柳田 悠岐(ソ) 7.10 対 楽④ 10回無死 左中間本塁打 J.T.シャギワ (PayPayドーム)
 ⑦外崎 修汰(武) 7.24 対 ロ⑨ 9回一死 左前安打 益田直也 (メットライフ)
 ⑧中村 晃(ソ) 8.26 対 オ⑭ 9回一死 右中間三塁打 デイクソン (PayPayドーム)
 ⑨山川 穂高(武) 8.27 対 日⑫ 9回一死 左線安打 堀 瑞輝 (メットライフ)
 ⑩茂木栄五郎(楽) 9.11 対 日⑬ 10回一死 右越本塁打 玉井大翔 (楽天生命パーク)
 ⑪井上 晴哉(ロ) 10.13 対 楽⑲ 9回一死 右中間二塁打 プセニッツ (ZOZOマリン)
 ⑫山野辺 翔(武) 10.21 対 ロ⑳ 9回二死 右前安打 益田直也 (メットライフ)

☆その他のサヨナラ〔〈 〉内は対戦投手〕

①ロ ッ テ 6.23 対 オ① 9回一死 荻野貴司の死球(デイクソン) (ZOZOマリン)
 ②ロ ッ テ 7.28 対 楽⑦ 9回一死 中村奨吾の死球(J.T.シャギワ) (ZOZOマリン)

- ③ロ ッ テ 8.20 対 ソ⑥ 10回二死 椎野新の暴投(●嘉弥真新也) (ZOZOマリン)
- ④西 武 10.20 対 ロ⑫ 9回二死 マーティンの失策(益田直也) (メットライフ)
- ⑤日本ハム 10.29 対 オ⑳ 10回二死 渡邊諒(一死から)の右犠飛(比嘉幹貴(●山田修義)) (札幌ドーム)
- ⑥ソフトバンク 10.29 対 ロ⑫ 9回一死 益田直也の暴投 (PayPayドーム)

☆初安打がサヨナラ安打

佐藤都志也 (ロ) 6.27 対 オ⑤ 10回二死 澤田圭佑(代打) (ZOZOマリン)

☆5試合連続二塁打

荻野 貴司 (ロ) 6.26 対 オ④(ZOZOマリン)~7. 1 対 楽②(楽天生命パーク)

☆ゲーム4二塁打 (プロ野球タイ記録、13人目、パ・リーグ7人目)

近藤 健介 (日) 10.15 対 武⑫ 1、4、6、8回 (札幌ドーム)

☆ゲーム2三塁打

角中 勝也 (ロ) 9. 8 対 日⑬ 2、5回(連続打席) (ZOZOマリン)

☆全打順本塁打 (プロ野球12、13人目)

- ①T - 岡田 (オ) 9.26 対 日⑬ 1回二死 有原航平 3番で達成 (京セラD大阪)
- ②清田 育宏 (ロ) 11. 1 対 楽⑭ 1回二死 瀧中瞭太 4番で達成 (ZOZOマリン)

☆全球団から本塁打 (プロ野球38人目)

ロ メ ロ (楽) 7.22 対 オ⑤ 3回一死 鈴木 優 (楽天生命パーク)

☆243人の投手から本塁打 (プロ野球新記録)

中村 剛也 (武) 自身のプロ野球記録を更新。2位は阿部慎之助(巨)の233人。

☆月間10本塁打

- ①柳田 悠岐 (ソ) 8月
- ②マーティン (ロ) 8月
- ③浅村 栄斗 (楽) 9月

☆4試合連続本塁打

- ①浅村 栄斗 (楽) 7. 4 対 ロ⑤(楽天生命パーク)~7. 8 対 ソ②(PayPayドーム)
- ②マーティン (ロ) 8. 7 対 オ⑩(京セラD大阪)~8.11 対 日⑦(ZOZOマリン)

☆ゲーム3本塁打

- ①井上 晴哉 (ロ) 7.28 対 楽⑦ 2、3、8回 (ZOZOマリン)
- ②浅村 栄斗 (楽) 9.22 対 ロ⑯ 4、5、8回 (楽天生命パーク)

☆満塁本塁打

- ①井上 晴哉 (ロ) 6.21 対 ソ③ 2回無死 津森宥紀 (PayPayドーム)
- ②スバンジェンバーグ (武) 6.23 対 ソ① 2回二死 ムーア(初本塁打) (メットライフ)
- ③中村 奨吾 (ロ) 6.25 対 オ③ 1回一死 村西良太 (ZOZOマリン)
- ④木村 文紀 (武) 6.26 対 ソ④ 8回二死 岩寄 翔 (メットライフ)
- ⑤内田 靖人 (楽) 7.19 対 武⑤ 7回二死 平良海馬 (楽天生命パーク)
- ⑥若月 健矢 (オ) 7.21 対 楽④ 6回一死 宋 家豪 (楽天生命パーク)
- ⑦栗原 陵矢 (ソ) 7.25 対 日⑪ 1回一死 村田 透 (PayPayドーム)
- ⑧ロ メ ロ (楽) 7.28 対 ロ⑦ 4回一死 美馬 学(代打) (ZOZOマリン)
- ⑨内田 靖人 (楽) 8. 1 対 ロ⑪ 1回二死 種市篤暉 (ZOZOマリン)
- ⑩T - 岡田 (オ) 8.11 対 ソ⑦ 5回一死 千賀滉大 (PayPayドーム)
- ⑪浅村 栄斗 (楽) 8.27 対 ロ⑮ 8回二死 フローレス (楽天生命パーク)
- ⑫モ ヤ (オ) 9.25 対 日⑫ 4回一死 マルティネス (京セラD大阪)
- ⑬長谷川勇也 (ソ) 10.15 対 オ⑭ 6回一死 比嘉幹貴(代打) (京セラD大阪)
- ⑭中村 剛也 (武) 10.24 対 ソ⑱ 8回一死 岩寄 翔(通算21本目) (PayPayドーム)

☆通算満塁本塁打21本 (プロ野球新記録)

中村 剛也 (武) 自身のプロ野球記録を更新。2位は王貞治(巨)の15本。

☆通算満塁本塁打8本

浅村 栄斗 (楽)

☆初本塁打が満塁本塁打 (プロ野球86人目、パ・リーグ39人目)

スバンジェンバーグ (武) 6.23 対 ソ① 2回二死 ムーア (メットライフ)

☆代打満塁本塁打 (パ・リーグ79、80人目、89、90度目)

- ①ロ メ ロ (楽) 7.28 対 ロ⑦ 4回一死 美馬 学 (ZOZOマリン)
- ②長谷川勇也 (ソ) 10.15 対 オ⑭ 6回一死 比嘉幹貴 (京セラD大阪)

☆サヨナラ本塁打

- ①ロドリゲス (オ) 7.10 対 日④ 9回二死 秋吉 亮 (京セラD大阪)
- ②柳田 悠岐 (ソ) 7.10 対 楽④ 10回無死 J.T.シャギワ (PayPayドーム)
- ③茂木栄五郎 (楽) 9.11 対 日⑯ 10回一死 玉井大翔 (楽天生命パーク)

☆代打本塁打

- ①清宮幸太郎 (日) 7.11 対 オ⑤ 9回二死 澤田圭佑 (京セラD大阪)
- ②レアー ド (ロ) 7.17 対 日④ 9回無死 秋吉 亮 (札幌ドーム)
- ③ロ メ ロ (楽) 7.28 対 ロ⑦ 4回一死 美馬 学(満塁) (ZOZOマリン)
- ④角中 勝也 (ロ) 8. 2 対 楽⑫ 7回無死 牧田和久 (ZOZOマリン)

- ⑤ T - 岡田 (オ) 9. 9 対 武⑭ 8回一死 十亀 剣 (メットライフ)
- ⑥ 川島 慶三 (ソ) 9.15 対 日⑯ 9回一死 宮西尚生 (札幌ドーム)
- ⑦ T - 岡田 (オ) 9.17 対 楽⑮ 8回無死 宋 家豪 (ほっともっと神戸)
- ⑧ 清宮幸太郎 (日) 9.27 対 オ⑭ 9回一死 漆原大晟 (京セラD大阪)
- ⑨ 王 柏融 (日) 9.29 対 口⑲ 8回無死 石川 歩 (札幌ドーム)
- ⑩ 森 友哉 (武) 10. 1 対 オ⑳ 7回無死 田嶋大樹 (京セラD大阪)
- ⑪ 王 柏融 (日) 10. 3 対 ソ㉑ 8回二死 東浜 巨 (PayPayドーム)
- ⑫ 長谷川勇也 (ソ) 10.15 対 オ㉒ 6回一死 比嘉幹貴<満塁> (京セラD大阪)

☆初回先頭打者本塁打

- ① 中川 圭太 (オ) 6.27 対 口⑤ (表) 種市篤暉 (ZOZOマリン)
- ② 茂木栄五郎 (楽) 7.18 対 武④ (裏) 松本 航 (楽天生命パーク)
- ③ 上林 誠知 (ソ) 8. 7 対 楽⑩ (表) 則本昂大 (楽天生命パーク)
- ④ 山足 達也 (オ) 8.13 対 ソ⑨ (表) 大竹耕太郎 (PayPayドーム)
- ⑤ 川島 慶三 (ソ) 9. 2 対 オ⑰ (表) 田嶋大樹 (京セラD大阪)
- ⑥ 外崎 修汰 (武) 9.13 対 ソ⑭ (表) 石川柊太 (PayPayドーム)
- ⑦ 田中 和基 (楽) 9.22 対 口⑯ (裏) 石川 歩 (楽天生命パーク)
- ⑧ 金子 侑司 (武) 10. 4 対 口⑳ (表) 美馬 学<初球> (ZOZOマリン)
- ⑨ 藤原 恭大 (口) 10.14 対 楽⑳ (裏) 涌井秀章<初球><初本塁打> (ZOZOマリン)
- ⑩ 藤原 恭大 (口) 10.16 対 日㉑ (裏) 杉浦稔大<プロ2本目の本塁打> (ZOZOマリン)

☆初回先頭打者本塁打 (表) による 1-0 試合 (プロ野球7度目、パ・リーグ4度目)
 外崎 修汰 (武) 9.13 対 ソ⑭ 石川柊太 (PayPayドーム)
 14. 6.11山田(ヤ)以来、パ・リーグでは01. 5. 1井出(日)以来

☆初本塁打が初回先頭打者本塁打 (プロ野球45人目、パ・リーグ22人目)

藤原 恭大 (口) 10.14 対 楽⑳ (裏) 涌井秀章<初球> (ZOZOマリン)
 10.16のプロ2本目の本塁打も初回先頭打者。プロ1、2号が初回先頭打者本塁打はプロ野球3人目。

☆20歳 5 ヶ月で初回先頭打者本塁打

藤原 恭大 (口) 10.14 対 楽⑳ (裏) 涌井秀章<初球><初本塁打> (ZOZOマリン)
 10.16 対 日㉑ (裏) 杉浦稔大<プロ2本目の本塁打> (ZOZOマリン)

☆ランニング本塁打

- ① 宗 佑磨 (オ) 7.25 対 楽⑧ 9回無死 森原康平 (楽天生命パーク)
- ② 外崎 修汰 (武) 8.19 対 オ⑧ 9回二死 ディクソン (京セラD大阪)
- ③ 辰己 涼介 (楽) 10. 3 対 オ⑰ 5回二死 金田和之 (京セラD大阪)

☆初打席本塁打 (プロ野球66人目、パ・リーグ30人目)
 大下誠一郎 (オ) 9.15 対 楽⑬ 2回一死 辛島 航 (ほっともっと神戸)
 19. 8.18コラス(ソ)以来

☆ゲーム13塁打
 浅村 栄斗 (楽) 9.22 対 口⑯ 本塁打3、単打 (楽天生命パーク)

☆5打数連続長打
 ロ メ ロ (楽) 8. 7 対 ソ⑩(楽天生命パーク)第3打席~8. 8 対 ソ⑪(楽天生命パーク)第4打席(1死球含む)

☆通算5度目のシーズン100打点以上
 中田 翔 (日) 14年100打点、15年102打点、16年110打点、18年106打点、20年108打点

☆月間27打点以上
 ① 中田 翔 (日) 28打点 7月
 ② 浅村 栄斗 (楽) 27打点 7月
 ③ 中田 翔 (日) 31打点 8月

☆イニング5打点
 浅村 栄斗 (楽) 6.27 対 日⑤ 5回 (楽天生命パーク)
 プロ野球3位タイ記録、パ・リーグ2位タイ記録

☆13試合連続盗塁 (プロ野球新記録)
 周東 佑京 (ソ) 10.16 対 楽㉑ (PayPayドーム)~10.30 対 武㉒ (メットライフ)
 10.29に71、74年福本(急)の11試合連続を更新

☆月間14盗塁以上
 ① 周東 佑京 (ソ) 14盗塁 9月
 ② 周東 佑京 (ソ) 23盗塁 10月
 ③ 西川 遥輝 (日) 17盗塁 10月

☆通算304犠打
 今宮 健太 (ソ) プロ野球5位、パ・リーグ2位

☆ゲーム5四球 (パ・リーグタイ記録、6人目、7度目)
 マーティン (口) 9.27 対 ソ⑮ 1、2、3、5、7回<連続打席> (ZOZOマリン)
 パ・リーグでは14.10. 4銀次(楽)以来。プロ野球記録は91.10.13落合(中)の6四球。

☆ゲーム4四球

- ①柳田 悠岐 (ソ) 7.17 対 オ④ 1、4、5、9回
- ②島内 宏明 (楽) 10.11 対 武⑱ 1、4、5、7回
- ③浅村 栄斗 (楽) 10.23 対 日⑳ 3、5、7、9回(連続打席)
- ④西川 遥輝 (日) 10.27 対 オ⑱ 1、5、7、9回

☆イニング2四球 (プロ野球タイ記録、多数あり)

- ①茂木栄五郎 (楽) 6.27 対 日⑤ 5回 (楽天生命パーク)
- ②中田 翔 (日) 7. 8 対 オ② 2回 (京セラD大阪)
- ③井上 晴哉 (ロ) 8.14 対 日⑩ 3回 (ZOZOマリン)

☆通算1800三振 (パ・リーグ新記録)

中村 剛也 (武) 自身のパ・リーグ記録を更新。プロ野球記録は清原和博(オ)の1955三振。

☆ゲーム4三振 (補回含む)

- ①スパンジェンバーグ (武) 6.20 対 日② 1、4、7、9回 (メットライフ)
- ②三森 大貴 (ソ) 7.12 対 楽⑥ 1、3、6、7回(連続打席) (PayPayドーム)
- ③ブラッシュ (楽) 7.12 対 ソ⑥ 1、4、7、9回(連続打席) (PayPayドーム)
- ④スパンジェンバーグ (武) 8. 7 対 日⑦ 1、3、8、9回 (札幌ドーム)
- ⑤西川 遥輝 (日) 8.15 対 口⑪ 1、3、5、7回(連続打席) (ZOZOマリン)
- ⑥佐藤都志也 (ロ) 8.16 対 日⑫ 2、4、5、8回(連続打席) (ZOZOマリン)
- ⑦周東 佑京 (ソ) 8.19 対 口⑤ 1、2、5、10回 (ZOZOマリン)
- ⑧渡邊 諒 (日) 9. 5 対 武⑭ 1、3、6、7回(連続打席) (札幌ドーム)
- ⑨マーティン (ロ) 9. 6 対 ソ⑫ 1、5、7、9回 (PayPayドーム)
- ⑩岡島 豪郎 (楽) 9. 8 対 ソ⑬ 1、4、6、8回(連続打席) (楽天生命パーク)
- ⑪藤岡 裕大 (ロ) 9.13 対 オ⑰ 2、4、7、8回(連続打席) (ZOZOマリン)
- ⑫中田 翔 (日) 9.15 対 ソ⑯ 1、3、5、7回(連続打席) (札幌ドーム)
- ⑬山川 穂高 (武) 9.17 対 口⑰ 1、4、7、9回(連続打席) (メットライフ)
- ⑭浅村 栄斗 (楽) 9.17 対 オ⑮ 1、3、5、9回 (ほっともっと神戸)
- ⑮浅村 栄斗 (楽) 9.27 対 武⑰ 1、3、5、8回(連続打席) (メットライフ)
- ⑯福田 秀平 (ロ) 9.29 対 日⑲ 1、3、8、9回 (札幌ドーム)
- ⑰福田 秀平 (ロ) 10.11 対 ソ⑱ 2、4、7、9回(連続打席) (PayPayドーム)
- ⑱浅村 栄斗 (楽) 10.15 対 口⑳ 2、5、7、9回(連続打席) (ZOZOマリン)
- ⑲周東 佑京 (ソ) 10.15 対 オ㉒ 1、5、6、9回 (京セラD大阪)
- ⑳ロ メ ロ (楽) 10.23 対 日㉒ 2、3、7、9回 (楽天生命パーク)
- ㉑ロ メ ロ (楽) 11. 1 対 口㉒ 2、5、7、10回 (ZOZOマリン)

☆イニング2三振 (プロ野球タイ記録、多数あり)

茂木栄五郎 (楽) 9. 2 対 日⑭ 9回 (札幌ドーム)

☆8打席連続三振

勝俣 翔貴 (オ) 6.24 対 口②(ZOZOマリン)第1打席～10.15 対 ソ④(京セラD大阪)第1打席(初打席から)

☆ゲーム5残塁

近藤 健介 (日) 7.10 対 オ④ 1、3、5、7、9回 (京セラD大阪)

— 個人投手記録 —

☆13年連続50試合以上登板 (パ・リーグ新記録)

宮西 尚生 (日) 2008～2020年 プロ野球2位
自身のパ・リーグ記録を更新。プロ野球記録は99～13年岩瀬(中)の15年。

☆734試合連続リリーフ登板 (継続中) (パ・リーグ新記録)

宮西 尚生 (日) 08. 3.25 対 武①(札幌ドーム)～20.10.30 対 オ⑳(札幌ドーム)
プロ野球3位
自身のパ・リーグ記録を更新。プロ野球記録は01～18年岩瀬(中)の879試合。

☆月間15試合登板

山田 修義 (オ) 7月

☆イニング50球

ノ リ ン (武) 9.12 対 ソ⑬ 3回 (PayPayドーム)

☆3球団で二桁勝利

涌井 秀章 (楽) 西武 06年12勝、07年17勝、08年10勝、09年16勝、10年14勝、
ロッテ 15年15勝、16年10勝、楽天 20年11勝

☆16年連続勝利

涌井 秀章 (楽) 2005～2020年

☆10連勝以上 (連続シーズン)

- ①石川 柊太 (ソ) 11連勝 18. 8. 7 対 口⑬(ZOZOマリン)～20. 8.23 対 口⑨(ZOZOマリン)
- ②ニ ー ル (武) 13連勝 19. 6.20 対 中③(ナゴヤドーム)～20. 7.17 対 楽③(楽天生命パーク)

☆1安打投球試合

- ①石川 柊太 (ソ) 8. 1 対 武⑪ 6回スパンジェンバーグの右前安打のみ(完封) (PayPayドーム)
- ②涌井 秀章 (楽) 8. 5 対 ソ⑧ 9回川島慶三の中前安打のみ(完封) (楽天生命パーク)
- ③高橋 光成 (武) 9. 8 対 オ⑬ 9回西野真弘の中前安打のみ(完封) (メットライフ)

☆1-0の無失点勝利

バーハイゲン (日) 10.28 対 オ⑩

(京セラD大阪)

☆初登板から182試合連続負けなし (プロ野球新記録)

公文 克彦 (日) 13. 9.25 対 ヤ⑩(神宮)~20. 7. 9 対 オ③(京セラD大阪)

自身のプロ野球記録を更新。7.11 対 オ⑤(京セラD大阪)で敗投手になり途切れる。

☆4イニングを投げてセーブ

吉田 一将 (オ) 9.10 対 武⑮

(メットライフ)

☆通算358ホールド (プロ野球新記録)

宮西 尚生 (日) 自身のプロ野球記録を更新。2位は山口鉄也(巨)の273ホールド。

☆通算157ホールド

増井 浩俊 (オ) プロ野球8位、パ・リーグ3位

☆通算145ホールド

益田 直也 (ロ) プロ野球9位、パ・リーグ4位

☆月間10ホールド

モイネロ (ソ) 7月

☆10試合連続ホールド

モイネロ (ソ) 8.25 対 オ⑬(PayPayドーム)~9.24 対 オ⑳(PayPayドーム)

☆打者0でホールド

川原 弘之 (ソ) 8.14 対 オ⑩ 6回(盗塁刺)

(PayPayドーム)

☆1球ホールド

久保 裕也 (楽) 8. 2 対 ロ⑫ 6回

(ZOZOマリン)

☆3イニング以上を投げてホールド

①鈴木 優 (オ) 6.26 対 ロ④ 3回

(ZOZOマリン)

②高橋 礼 (ソ) 6.27 対 武⑤ 3回

(メットライフ)

③村田 透 (日) 7.11 対 オ⑤ 3.1回

(京セラD大阪)

④板東 湧悟 (ソ) 8.27 対 オ⑮ 3回

(PayPayドーム)

⑤村田 透 (日) 9.20 対 ロ⑮ 3回

(札幌ドーム)

⑥杉山 一樹 (ソ) 10. 7 対 武⑮ 3.2回

(メットライフ)

☆通算393ホールドポイント (プロ野球新記録)

宮西 尚生 (日) ホールド358+救援勝利35

自身のプロ野球記録を更新。2位は山口鉄也(巨)の324ホールドポイント。

☆通算196ホールドポイント

青山 浩二 (楽) ホールド159+救援勝利37 プロ野球6位、パ・リーグ2位

☆通算184ホールドポイント

増井 浩俊 (オ) ホールド157+救援勝利27 プロ野球8位、パ・リーグ3位

☆通算171ホールドポイント

益田 直也 (ロ) ホールド145+救援勝利26 プロ野球9位、パ・リーグ4位

☆連続試合ホールドポイント10以上

①モイネロ (ソ) 10試合 8.25 対 オ⑬(PayPayドーム)~ 9.24 対 オ⑳(PayPayドーム)

②森脇 亮介 (武) 13試合 10. 6 対 ソ⑮(メットライフ)~11. 7 対 楽⑳(楽天生命パーク)

☆ゲーム15被安打

弓削 隼人 (楽) 8.18 対 日⑦ 先発 5.1回

(札幌ドーム)

☆10イニング連続無安打

涌井 秀章 (楽) 7.15 対 武①(楽天生命パーク)2回~7.22 対 オ⑤(楽天生命パーク)4回

☆初登板第一打者に被本塁打 (プロ野球76人目、パ・リーグ40人目)

津森 宥紀 (ソ) 6.21 対 ロ③ 2回 井上晴哉(満塁)

(PayPayドーム)

同日、サンチェス(巨)も記録。満塁本塁打はプロ野球初。

☆イニング3被本塁打

河野 竜生 (日) 8.13 対 ロ⑨ 5回 田村、福田秀、マーティン

(ZOZOマリン)

☆イニング5与四球

①村西 良太 (オ) 6.25 対 ロ③ 1回 荻野、角中、安田、マーティン、井上 (ZOZOマリン)

②東妻 勇輔 (ロ) 9. 2 対 武⑬ 8回 栗山、山川、スパンジェンバーグ、木村、柘植 (ZOZOマリン)

☆ゲーム3与死球以上

①山本 由伸 (オ) 4与死球 7. 5 対 武⑥ 6回 山川、中村、木村、7回 山川 (メットライフ)
プロ野球2位タイ記録、パ・リーグ2位タイ記録

②今井 達也 (武) 3与死球 8.26 対 日⑪ 5回 清水、6回 松本、7回 大田 (メットライフ)

③石川 柊太 (ソ) 3与死球 10.15 対 オ⑳ 1回 福田、T-岡田、5回 福田 (京セラD大阪)

☆イニング3与死球 (プロ野球タイ記録、11人目、パ・リーグ7人目)

山本 由伸 (オ) 7.5 対 武⑥ 6回 山川、中村、木村 (メットライフ)

☆シーズン奪三振率11.08

千賀 滉大 (ソ) 投球回121 奪三振149
プロ野球2位。プロ野球記録は19年自身の11.33。

☆ゲーム14奪三振

山本 由伸 (オ) 9.29 対 武⑨ 312 311 12=14奪三振 (京セラD大阪)

☆ゲーム6者連続奪三振

石川 柁太 (ソ) 7.12 対 楽⑥ 2回 島内、ロメロ、3回 銀次、太田、山崎幹、4回 茂木 (PayPayドーム)

☆25イニング連続奪三振

山本 由伸 (オ) 7.26 対 楽⑨ (楽天生命パーク) 3回~8.25 対 ソ⑬ (PayPayドーム) 3回
プロ野球3位、パ・リーグ3位

☆通算80暴投

涌井 秀章 (楽) プロ野球6位、パ・リーグ3位

☆サヨナラ暴投

①椎野 新 (ソ) 8.20 対 ロ⑥ 10回二死 (ZOZOマリン)
②益田 直也 (ロ) 10.29 対 ソ⑫ 9回一死 (PayPayドーム)

☆31イニング連続無失点

山本 由伸 (オ) 9.15 対 楽⑬ (ほっともっと神戸) 3回~10.13 対 ソ⑫ (京セラD大阪) 2回

☆月間防衛率0点台 (30イニング以上)

①山本 由伸 (オ) 0.73 9月 5試合 投球回37 自責点3
②東浜 巨 (ソ) 0.48 10月 4試合 投球回37.2 自責点2

— チーム打撃記録 —

☆ゲーム18得点

楽 天 6.27 対 日⑤ 001 0100 25x=18得点 (楽天生命パーク)

☆イニング10得点

楽 天 6.27 対 日⑤ 5回 (楽天生命パーク)

☆ゲーム20安打

①日本ハム 9.24 対 武⑯ 122 122 631=20安打 (メットライフ)
②オリックス 9.27 対 日⑭ 425 212 22x=20安打 (京セラD大阪)

☆ゲーム1安打

①オリックス 6.19 対 楽① 3回安達了一の捕手内野安打のみ(開幕戦) (京セラD大阪)
②西 武 8.1 対 ソ⑪ 6回スパンジェンバーグの右前安打のみ (PayPayドーム)
③ソフトバンク 8.5 対 楽⑧ 9回川島慶三の中前安打のみ (楽天生命パーク)
④ロ ッ テ 8.27 対 楽⑮ 3回藤岡裕大の中前安打のみ (楽天生命パーク)
⑤楽 天 9.3 対 日⑮ 6回小深田大翔の中前安打のみ (札幌ドーム)
⑥オリックス 9.8 対 武⑬ 9回西野真弘の中前安打のみ (メットライフ)
⑦オリックス 9.11 対 ロ⑯ 8回安達了一の右中間二塁打のみ (ZOZOマリン)

☆毎回安打

①楽 天 8.1 対 ロ⑪ 411 213 121=16安打 (ZOZOマリン)
②オリックス 8.7 対 ロ⑩ 113 123 114=17安打 (京セラD大阪)
③西 武 8.19 対 オ⑧ 111 211 121=11安打 (京セラD大阪)
④ロ ッ テ 8.21 対 ソ⑦ 212 221 22x=14安打 (ZOZOマリン)
⑤楽 天 9.13 対 日⑰ 243 311 21x=17安打 (楽天生命パーク)
⑥日本ハム 9.24 対 武⑯ 122 122 631=20安打 (メットライフ)
⑦オリックス 9.27 対 日⑭ 425 212 22x=20安打 (京セラD大阪)
⑧ソフトバンク 10.25 対 武⑳ 331 121 11x=13安打 (PayPayドーム)

☆ゲーム7二塁打

楽 天 9.13 対 日⑰ 鈴木大2、渡邊佳2、岡島、小深田、茂木 (楽天生命パーク)

☆ゲーム5本塁打

ロ ッ テ 7.28 対 楽⑦ 井上3、安田、中村奨 (ZOZOマリン)

☆イニング3本塁打

ロ ッ テ 8.13 対 日⑨ 5回 田村、福田秀、マーティン (ZOZOマリン)

☆ゲーム6盗塁

①オリックス 7.9 対 日③ 吉田正2、佐野2、後藤、ロドリゲス (京セラD大阪)
②ロ ッ テ 8.16 対 日⑫ 和田3、マーティン3 (ZOZOマリン)

☆ゲーム5犠打

楽 天 11.4 対 オ⑳ 辰己、島内、小郷、田中貴、鈴木大 (京セラD大阪)

☆ゲーム10四球以上

①西 武 6.23 対 ソ①	012 012 32x = 11四球	(メットライフ)
②楽 天 6.27 対 日⑤	011 041 21x = 10四球	(楽天生命パーク)
③日本ハム 8. 4 対 武④	211 041 01x = 10四球	(札幌ドーム)
④ロ ッ テ 8.12 対 日⑧	012 110 311 = 10四球	(ZOZOマリン)
⑤ロ ッ テ 8.25 対 楽⑬	302 011 201 = 10四球	(楽天生命パーク)
⑥楽 天 8.27 対 日⑮	111 111 13x = 10四球(毎回)	(楽天生命パーク)
⑦西 武 10. 6 対 ソ⑮	011 113 31x = 11四球	(メットライフ)

☆ゲーム両チーム無四死球

10.31 日本ハム 対 オリックス⑳	(札幌ドーム)
---------------------	---------

☆毎回四球(死球も含む)(プロ野球14度目、パ・リーグ9度目、毎回の四球はパ・リーグ5度目)

楽 天 8.27 対 日⑮	111 211 13x = 11四死球(4回は1四球1死球)	(楽天生命パーク)
---------------	--------------------------------	-----------

☆ゲーム4死球

西 武 7. 5 対 オ⑥	山川2、中村、木村	(メットライフ)
---------------	-----------	----------

☆イニング3死球(プロ野球タイ記録、19度目、パ・リーグ10度目)

西 武 7. 5 対 オ⑥	6回 山川、中村、木村	(メットライフ)
---------------	-------------	----------

☆ゲーム15三振以上(補回含む)()内は9回までの記録

①日本ハム 6.30 対 ソ①	312 211 013 1 = 15三振 (14三振)	(札幌ドーム)
②西 武 7.28 対 ソ⑦	211 223 122 = 16三振	(PayPayドーム)
③ロ ッ テ 9.24 対 楽⑱	321 331 110 = 15三振	(楽天生命パーク)
④西 武 9.29 対 オ⑲	312 311 121 = 15三振	(京セラD大阪)

☆6試合連続二桁三振(プロ野球タイ記録、4度目、パ・リーグ3度目)

西 武 7.28 対 ソ⑦(PayPayドーム)~8. 4 対 日④(札幌ドーム)	16、14、12、10、13、10三振
---	---------------------

☆4試合連続二桁三振

楽 天 9.29 対 ソ⑲(楽天生命パーク)~10. 2 対 オ⑯(京セラD大阪)	12、11、10、10三振
---	---------------

☆毎回三振

①西 武 6.30 対 オ①	112 111 11x = 9三振	(メットライフ)
②日本ハム 7. 1 対 ソ②	212 122 111 = 13三振	(札幌ドーム)
③西 武 7.28 対 ソ⑦	211 223 122 = 16三振	(PayPayドーム)
④西 武 7.29 対 ソ⑧	222 111 221 = 14三振(2試合連続)	(PayPayドーム)
⑤西 武 8. 9 対 日⑨	212 211 111 = 12三振	(札幌ドーム)

⑥西 武 8.14 対 楽⑨	111 211 12x = 10三振	(メットライフ)
⑦ロ ッ テ 8.15 対 日⑪	112 111 212 = 12三振	(ZOZOマリン)
⑧オリックス 8.25 対 ソ⑬	111 122 121 = 12三振	(PayPayドーム)
⑨日本ハム 9. 8 対 日⑬	122 113 121 = 14三振	(ZOZOマリン)
⑩ロ ッ テ 9.11 対 オ⑯	111 112 33x = 13三振	(ZOZOマリン)
⑪ロ ッ テ 9.18 対 日⑯	111 321 212 = 14三振	(札幌ドーム)
⑫西 武 9.29 対 オ⑲	312 311 121 = 15三振	(京セラD大阪)
⑬ロ ッ テ 10.28 対 ソ⑳	312 112 111 = 13三振	(PayPayドーム)
⑭楽 天 10.31 対 日㉑	121 111 212 = 12三振	(ZOZOマリン)
⑮オリックス 11. 5 対 楽㉒	121 121 213 = 14三振	(京セラD大阪)

☆ゲーム6者連続三振

①西 武 6.28 対 ソ⑥	6回 川越、7回 スパンジェンバーグ、源田、森、8回 山川、外崎	(メットライフ)
②ソフトバンク 6.28 対 武⑥	7回 甲斐、栗原、8回 柳田、バレンティン、上林、9回 明石	(メットライフ)
③楽 天 7.12 対 ソ⑥	2回 島内、ロメロ、3回 銀次、太田、山崎幹、4回 茂木	(PayPayドーム)
④ロ ッ テ 9.11 対 オ⑯	7回 藤岡、柿沼、加藤、8回 マーティン、菅野、安田	(ZOZOマリン)

☆ゲーム無三振

ソフトバンク 8.16 対 オ⑫	(PayPayドーム)
------------------	-------------

☆毎回残塁

①オリックス 6.20 対 楽②	131 121 123 1 = 16残塁	(京セラD大阪)
②楽 天 7. 3 対 日④	111 111 21x = 9残塁	(楽天生命パーク)
③日本ハム 7.29 対 オ⑧	121 111 12x = 10残塁	(札幌ドーム)
④ロ ッ テ 8.21 対 ソ⑦	222 223 31x = 17残塁	(ZOZOマリン)
⑤西 武 8.23 対 オ⑫	111 211 121 = 11残塁	(京セラD大阪)
⑥日本ハム 9. 4 対 武⑬	111 121 123 = 13残塁	(札幌ドーム)
⑦楽 天 9.10 対 ソ⑮	311 221 111 = 13残塁	(楽天生命パーク)
⑧オリックス 9.23 対 ソ⑳	213 222 112 = 16残塁	(PayPayドーム)
⑨オリックス 9.27 対 日⑭	112 111 11x = 9残塁	(京セラD大阪)

☆全員残塁

日本ハム 8. 6 対 武⑥	渡邊2、清宮2、石井2、西川、近藤、中田、大田、横尾、宇佐見 計12残塁	(札幌ドーム)
----------------	--------------------------------------	---------

— チーム投手記録 —

☆シーズン最少完投1(プロ野球タイ記録、2度目、パ・リーグ2度目)

西 武 19年日本ハムに並ぶ。セ・リーグではヤクルトも記録し、プロ野球3度。
--

☆チーム10勝投手なし (二リーグ制後プロ野球48、49、50度目、パ・リーグ26、27、28度目)

- ①西 武 高橋光成の8勝が最多
- ②日本ハム 有原、上沢、バーヘイゲンの8勝が最多
- ③オリックス 山本の8勝が最多

☆ゲーム両チーム無四死球

10.31 日本ハム 対 オリックス② (札幌ドーム)

☆連続試合二桁奪三振4以上

- ①ソフトバンク 5試合 7.28 対 武⑦(PayPayドーム)～8. 1 対 武⑩(PayPayドーム) 16、14、12、10、13奪三振
- ②オリックス 4試合 9. 1 対 ソ⑩(京セラD大阪)～9. 4 対 楽⑩(楽天生命パーク) 12、11、13、10奪三振

☆ゲーム4暴投

ソフトバンク 9.30 対 楽②⑩ 武田2、津森、杉山 (楽天生命パーク)

☆シーズン最少ボーク0 (プロ野球タイ記録、多数あり)

日本ハム

☆3試合連続無失点勝利

ソフトバンク 10.11 対 ロ⑩(PayPayドーム)～10.14 対 オ②③(京セラD大阪)

☆30イニング連続無失点

ソフトバンク 10.10 対 ロ⑩(PayPayドーム)7回～10.14 対 オ②③(京セラD大阪)9回

— 個人守備記録 —

☆投手シーズン最高守備率1.000 (プロ野球タイ記録、多数あり)

- ①山本 由伸(オ) 試合18 刺殺4 補殺20
 - ②千賀 滉大(ソ) 試合18 刺殺2 補殺18
 - ③東浜 巨(ソ) 試合19 刺殺8 補殺21
 - ④山崎 福也(オ) 試合15 刺殺6 補殺22
 - ⑤バーヘイゲン(日) 試合18 刺殺5 補殺21
- 東浜(ソ)、山崎福(オ)、バーヘイゲン(日)は規定投球回未満も、野球規則9.22(c)(3)により最高守備率と認める。

☆投手ゲーム2失策

有原 航平(日) 8.15 対 ロ⑩ 6回-2 (ZOZOマリン)

☆投手イニング2失策 (プロ野球タイ記録、多数あり)

有原 航平(日) 8.15 対 ロ⑩ 6回 (ZOZOマリン)

☆捕手ゲーム5補殺 (パ・リーグタイ記録、多数あり)

- ①森 友哉(武) 7. 7 対 ロ① (ZOZOマリン)
- ②甲斐 拓也(ソ) 10.14 対 オ②③ (京セラD大阪)

☆捕手イニング2失策 (パ・リーグタイ記録、多数あり)

- ①伏見 寅威(オ) 9.13 対 ロ⑩ 7回 (ZOZOマリン)
- ②森 友哉(武) 9.17 対 ロ⑩ 2回 (メットライフ)

☆捕手ゲーム3併殺 (プロ野球タイ記録、9人目、パ・リーグ4人目)

森 友哉(武) 9. 3 対 ロ⑩ 1、7、8回 (ZOZOマリン)

☆二塁手イニング2失策 (パ・リーグタイ記録、多数あり)

川瀬 晃(ソ) 8.11 対 オ⑦ 5回 (PayPayドーム)

☆三塁手イニング2失策 (パ・リーグタイ記録、多数あり)

松田 宣浩(ソ) 7. 1 対 日② 4回 (札幌ドーム)

☆遊撃手通算1768試合出場 (プロ野球新記録)

鳥谷 敬(ロ) 10.28に石井琢朗(広)の1767試合を更新

☆サヨナラ失策

マーティン(ロ) 10.20 対 武⑩ 9回二死 右翼手 (メットライフ)

— チーム守備記録 —

☆ゲーム内野手最少刺殺5 (パ・リーグタイ記録、多数あり)

ロ ッ テ 9. 8 対 日⑩ (ZOZOマリン)

☆ゲーム外野手最少守備機会0 (プロ野球タイ記録、多数あり)

- ①オリックス 9.24 対 ソ⑩ (PayPayドーム)
- ②ロ ッ テ 11. 4 対 ソ⑩ (ZOZOマリン)

☆ゲーム外野手最少刺殺0 (プロ野球タイ記録、多数あり)

- ①オリックス 9.24 対 ソ⑩ (PayPayドーム)
- ②ロ ッ テ 11. 4 対 ソ⑩ (ZOZOマリン)

☆イニング3失策

①ロ ッ テ 8.18 対 ソ④ 8回 美馬、中村奨、田村
②オリックス 10.25 対 ロ③ 3回 佐野、安達、福田

(ZOZOマリン)
(京セラD大阪)

☆連続試合無失策10以上

①西 武 12試合 7.23 対 ロ⑧(メットライフ)～ 8. 6 対 日⑥(札幌ドーム)
②オリックス 12試合 8.21 対 武⑩(京セラD大阪)～ 9. 3 対 ソ⑧(京セラD大阪)
③楽 天 11試合 10. 9 対 武⑩(楽天生命パーク)～10.22 対 オ⑪(楽天生命パーク)
④ロ ッ テ 10試合 10.23 対 オ⑫(京セラD大阪)～11. 3 対 ソ⑫(ZOZOマリン)

— 全般記録 —

☆チーム通算10000試合 (プロ野球6チーム目)

日本ハム 10. 4 対 ソ⑫

(PayPayドーム)

☆チーム通算1000勝 (プロ野球13チーム目)

楽 天 9.22 対 ロ⑬

(楽天生命パーク)

☆チーム通算5000敗 (プロ野球5チーム目)

日本ハム 10. 2 対 ソ⑬

(PayPayドーム)

☆チーム12連勝

ソフトバンク 10.10 対 ロ⑭(PayPayドーム)～10.23 対 武⑭(PayPayドーム)

☆チームシーズンサヨナラ敗戦0 (パ・リーグ6度目)

西 武 5勝0敗 79年阪急、近鉄以来

☆チーム月間22勝 (プロ野球新記録)

ソフトバンク 10月 27試合 22勝 4敗 1分 勝率.846
53年9月巨人、54年8月中日、02年8月西武の21勝を更新。
月間18の勝ち越しも54年8月中日、60年6月大毎、68年8月阪神の17を更新するプロ野球新記録。

☆開幕戦延長試合

6.19 ソフトバンク 対 ロ ッ テ①

(PayPayドーム)

☆開幕戦サヨナラ勝利 (パ・リーグ23度目)

ソフトバンク 6.19 対 ロ① 10回二死 栗原陵矢の中前安打<2年連続>

(PayPayドーム)

☆開幕戦9連敗 (パ・リーグタイ記録)

オリックス 6.19 対 楽① 12～20年 (京セラD大阪)
76～85年西武(1分け挟む)に並ぶ。プロ野球記録は91～01年阪神の11連敗。

☆監督600勝 (プロ野球24人目)

栗山 英樹 (日) 8.15 対 ロ① 9-0で勝利し、監督通算600勝 (ZOZOマリン)
1196試合 600勝 565敗 31分 勝率.515

☆監督代行

中嶋聡 二軍監督 (オ) 8.21 対 武⑩(京セラD大阪)～11. 7 対 ロ⑭(ZOZOマリン)
西村徳文監督辞任のため

☆長時間試合

4時間27分 7.28 ロ ッ テ 対 楽 天⑦ (ZOZOマリン)

☆ドーム球場の中止

8. 2 ソフトバンク 対 西 武 長谷川勇也(ソ) 新型コロナウイルス感染のため (PayPayドーム)

☆降雨中断 (1時間以上)

①7. 1 楽 天 対 ロ ッ テ② 1回裏終了時1時間2分 (楽天生命パーク)
②9.10 楽 天 対 ソフトバンク⑮ 1回裏二死37分、7回裏一死55分 (楽天生命パーク)

☆濃霧のため中断し、コールドゲーム

7.21 楽 天 対 オリックス④ 8回表無死で25分中断し、そのままコールドゲーム。(楽天生命パーク)
濃霧コールドゲームは00. 5. 9 オリックス 対 近鉄⑥(米子)以来パ・リーグ4度目。

☆日差しの影響による中断

11. 3 ロ ッ テ 対 ソフトバンク⑫ 5回裏二死14分 (ZOZOマリン)

☆チーム通算8500本塁打 (プロ野球5チーム目)

オリックス 9. 9 対 武⑭ 8回一死 T-岡田 (メットライフ)

☆チーム通算1500本塁打 (プロ野球13チーム目)

楽 天 8.29 対 武⑮ 4回二死 浅村栄斗 (楽天生命パーク)

☆イニング3球チェンジ

西 武 7.15 対 楽① 7回 栗山、中村、スパンジェンバーク (楽天生命パーク)

☆危険球による退場

- | | | | | |
|------------|------------|----|------|-------------|
| ①二保 旭 (ソ) | 6.21 対 口③ | 2回 | 中村奨吾 | (PayPayドーム) |
| ②藤平 尚真 (楽) | 7.26 対 オ⑨ | 1回 | 大城滉二 | (楽天生命パーク) |
| ③張 奕 (オ) | 10. 3 対 楽⑱ | 1回 | ロメロ | (京セラD大阪) |

☆リーグシーズン23560打数 (打撃成績) (パ・リーグ最少新記録)

51年の24306打数を更新

☆リーグシーズン5797安打 (パ・リーグ最少新記録)

51年の5992安打を更新

☆リーグシーズン19完投 (パ・リーグ最少タイ記録、2度目)

19年に並ぶ

☆リーグシーズン23560打数 (投手成績) (パ・リーグ最少新記録)

51年の24306打数を更新

☆リーグシーズン6335投球回 (パ・リーグ最少新記録)

51年の6392投球回を更新

☆リーグシーズン5797被安打 (パ・リーグ最少新記録)

51年の5992被安打を更新

イースタン・リーグ 記録回顧

— 個人打撃記録 —

☆全試合出場 (全イニング出場なし)

山口 航輝 (ロ) 70試合

☆通算830試合出場

細谷 圭 (ロ) イ・リーグ3位

☆通算424得点

細谷 圭 (ロ) イ・リーグ2位

☆イニング2得点 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

石川 亮 (日) 10.1対ロ⑭ 7回

(鎌スタ)

☆35試合連続出塁

細川 成也 (テ) 8.15対楽⑦(横須賀)~10.29対武⑮(横須賀)

☆10打席連続出塁

海老原一佳 (日) 7.11対ロ②(鎌スタ)第4打席~7.19対テ④(鎌スタ)第3打席
試合3 安打3 四死球7

☆通算773安打

細谷 圭 (ロ) イ・リーグ3位

☆ゲーム5安打

①高部 瑛斗 (ロ) 7.22対武④ 2、3、5、7、8回 5打席5打数(連続打席) (ロ ッ テ)

②渡邊 佳明 (楽) 7.28対テ③ 1、2、4、5、6回 6打席5打数(連続打席) (横 須 賀)

③水口 大地 (武) 8.27対テ⑦ 1、2、4、5、9回 6打席6打数 (横 須 賀)

☆イニング2安打 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

①田中 和基 (楽) 6.30対テ① 6回 二塁打、単打 (横 須 賀)

②松本 友 (ヤ) 9.2対楽⑩ 5回 単打2 (戸 田)

③森 敬斗 (テ) 9.11対楽⑨ 4回 単打2 (森林どり泉)

④宮田 輝星 (日) 10.1対ロ⑭ 7回 単打2 (鎌 スタ)

⑤藤原 恭大 (ロ) 10.3対楽⑧ 1回 三塁打、単打 (森林どり泉)

⑥松本京志郎 (楽) 10.29対巨⑮ 7回 単打2

(ジャイアンツ)

☆サヨナラ安打 (単打6、二塁打4、本塁打3)

①内山 太嗣 (ヤ) 7.15対日② 10回二死 右越二塁打 斎藤佑樹 (戸 田)

②高部 瑛斗 (ロ) 7.16対テ③ 9回無死 右越本塁打 藤岡好明 (ロ ッ テ)

③田中 貴也 (巨) 7.19対ロ④ 9回無死 右越本塁打 内 竜也 (東京ドーム)

④松本京志郎 (楽) 7.21対ヤ④ 9回無死 右中間二塁打 坂本光士郎(●山中浩史) (森林どり泉)

⑤黒川 史陽 (楽) 7.22対ヤ⑤ 9回無死 中越安打 今野龍太 (森林どり泉)

⑥山下 斐紹 (楽) 7.24対日② 9回無死 中前安打 鈴木健矢(代打) (森林どり泉)

⑦黒田 響生 (巨) 7.26対ロ⑦ 10回無死 左前安打 成田 翔 (東京ドーム)

⑧雄 平 (ヤ) 8.20対武⑩ 9回二死 左前安打 伊藤 翔 (戸 田)

⑨モ タ (巨) 9.8対日⑤ 9回一死 左越二塁打 吉田侑樹 (ジャイアンツ)

⑩牧野 翔矢 (武) 9.19対テ⑧ 9回二死 右中間二塁打 笠井崇正 (カーミニック)

⑪戸川 大輔 (武) 10.25対ヤ⑯ 9回一死 右越本塁打 坂本光士郎 (カーミニック)

⑫田部 隼人 (テ) 10.29対武⑮ 10回一死 遊撃内野安打 松岡洗希 (横 須 賀)

⑬岸 潤一郎 (武) 10.30対巨⑭ 10回一死 左越安打 山川和(●沼田翔平) (カーミニック)

☆その他のサヨナラ [〈 〉内は対戦投手]

①ヤクルト 7.3対武③ 9回二死 川端慎吾(一死から)の左犠飛(松岡洗希)(代打) (戸 田)

②西 武 7.9対楽① 10回一死 駒月仁人(無死から)の中犠飛(寺岡寛治) (森林どり泉)

③ロ ッ テ 8.14対日⑦ 10回二死 細谷圭の四球(鈴木遼太郎) (ロ ッ テ)

④日本ハム 8.21対ヤ⑥ 9回二死 平沼翔太(一死から)の右犠飛(近藤一樹) (鎌 スタ)

⑤DeNA 8.25対武⑤ 10回二死 森敬斗の四球(中塚駿太) (横 須 賀)

⑥巨 人 9.10対日⑦ 9回二死 吉田侑樹の失策 (ジャイアンツ)

⑦西 武 9.16対楽④ 9回一死 永江恭平の四球(近藤弘樹) (カーミニック)

⑧DeNA 9.30対武⑪ 9回二死 石川雄洋(一死から)の左犠飛(松岡洗希(●野田昇吾)) (平 塚)

⑨西 武 10.13対楽⑨ 9回一死 岸潤一郎の死球(釜田佳直)(代打) (カーミニック)

⑩楽 天 10.17対テ⑫ 9回一死 堀内謙伍の四球(三上朋也) (森林どり泉)

☆通算150二塁打

細谷 圭 (ロ) イ・リーグ2位

☆ゲーム2三塁打 (補回含む)

①南 要輔 (楽) 8.17対ロ② 6、10回 (ロ ッ テ)

②野村 佑希 (日) 10.18対巨⑨ 6、8回(連続打席) (ジャイアンツ)

☆4試合連続本塁打

蝦名 達夫 (テ) 8.29対日⑥(鎌スタ)~9.2対ロ⑩(ロッテ)

☆満塁本塁打

①菅野 剛士 (ロ)	6.26 対 武①	7回二死	國場 翼<代打>	(ロ ッ テ)
②益子 京右 (テ)	7.24 対 武④	9回二死	佐野泰雄	(カーミニック)
③細谷 圭 (ロ)	7.25 対 巨⑥	8回二死	沼田翔平	(東京ドーム)
④白村 明弘 (日)	7.26 対 楽④	3回二死	西口直人	(森林どり泉)
⑤濱田 太貴 (ヤ)	7.31 対 楽⑥	7回二死	池田隆英	(戸 田)
⑥桑原 将志 (テ)	8. 8 対 巨④	4回二死	直江大輔	(横 須 賀)
⑦飛 雄 馬 (テ)	8.23 対 ロ⑧	4回二死	原 高	(横 須 賀)
⑧松本 直樹 (ヤ)	9. 2 対 楽⑩	5回二死	高田萌生	(戸 田)
⑨高濱 卓也 (ロ)	10. 3 対 楽⑧	1回一死	西口直人	(森林どり泉)
⑩宮本 秀明 (テ)	10. 3 対 ヤ⑨	7回二死	山中浩史	(戸 田)
⑪伊藤裕季也 (テ)	10. 3 対 ヤ⑨	8回無死	坂本光士郎	(戸 田)
⑫香月 一也 (巨)	10. 3 対 武⑫	9回二死	武隈祥太	(カーミニック)
⑬北村 拓己 (巨)	10.25 対 ロ⑭	6回一死	成田 翔	(ロ ッ テ)
⑭北村 拓己 (巨)	10.25 対 ロ⑭	7回一死	アコスタ	(ロ ッ テ)
⑮岸 潤一郎 (武)	10.27 対 テ⑬	7回一死	宮城滝太<代打>	(横 須 賀)
⑯耀 飛 (楽)	10.29 対 巨⑮	7回無死	田中優大	(ジャイアンツ)

☆ゲーム2満塁本塁打 (イ・リーグ新記録)

北村 拓己 (巨) 10.25 対 ロ⑭ 6、7回<連続打席> (ロ ッ テ)

☆2打席連続満塁本塁打 (イ・リーグ新記録)

北村 拓己 (巨) 10.25 対 ロ⑭ 6、7回 (ロ ッ テ)

☆サヨナラ本塁打

①高部 瑛斗 (ロ)	7.16 対 テ③	9回無死	藤岡好明	(ロ ッ テ)
②田中 貴也 (巨)	7.19 対 ロ④	9回無死	内 竜也	(東京ドーム)
③戸川 大輔 (武)	10.25 対 ヤ⑯	9回一死	坂本光士郎	(カーミニック)

☆代打本塁打

①菅野 剛士 (ロ)	6.26 対 武①	7回二死	國場 翼<満塁>	(ロ ッ テ)
②岩見 雅紀 (楽)	7. 9 対 武①	9回一死	齊藤大将	(森林どり泉)
③吉川 大幾 (巨)	7.25 対 ロ⑥	9回無死	内 竜也	(東京ドーム)
④高濱 卓也 (ロ)	8. 2 対 日⑥	7回一死	鈴木遼太郎	(ロ ッ テ)
⑤宗接 唯人 (ロ)	8. 7 対 楽①	8回一死	渡邊佑樹	(森林どり泉)
⑥増田 陸 (巨)	8.23 対 武⑧	7回無死	野田昇吾	(カーミニック)
⑦山下 斐紹 (楽)	9.11 対 テ⑨	6回無死	宮城滝太	(森林どり泉)
⑧高濱 卓也 (ロ)	9.15 対 日⑩	8回無死	西村天裕	(鎌 ス タ)
⑨中熊 大智 (武)	9.16 対 楽④	9回無死	近藤弘樹	(カーミニック)

⑩岸 潤一郎 (武) 10.27 対 テ⑬ 7回一死 宮城滝太<満塁> (横 須 賀)

☆代打満塁本塁打 (イ・リーグ33、34人目、34、35度目)

①菅野 剛士 (ロ)	6.26 対 武①	7回二死	國場 翼	(ロ ッ テ)
②岸 潤一郎 (武)	10.27 対 テ⑬	7回一死	宮城滝太	(横 須 賀)

☆初回先頭打者本塁打

①岸 潤一郎 (武)	7. 2 対 日②	(表) 北浦竜次	(鎌 ス タ)
②楠本 泰史 (テ)	7.12 対 ヤ③	(裏) 山中浩史	(平 塚)
③西川 愛也 (武)	7.16 対 巨②	(裏) 畠 世周<初球>	(カーミニック)
④松本 友 (ヤ)	7.18 対 楽②	(表) 松井裕樹<初球>	(森林どり泉)
⑤桑原 将志 (テ)	7.29 対 楽④	(裏) 王 彦程<初球>	(横 須 賀)
⑥渡邊 大樹 (ヤ)	8. 5 対 日④	(表) 宮台康平	(鎌 ス タ)
⑦藤原 恭大 (ロ)	8.19 対 楽④	(裏) 石橋良太	(ロ ッ テ)
⑧藤原 恭大 (ロ)	8.26 対 巨⑨	(表) サンチェス	(ジャイアンツ)
⑨藤原 恭大 (ロ)	9.16 対 日⑪	(表) 吉川光夫	(鎌 ス タ)
⑩山野辺 翔 (武)	9.17 対 楽⑤	(裏) 藤平尚真<初球>	(カーミニック)
⑪高木 渉 (武)	9.22 対 日⑨	(表) 望月大希	(鎌 ス タ)
⑫浅間 大基 (日)	10. 1 対 ロ⑭	(裏) 大嶺祐太	(鎌 ス タ)
⑬桑原 将志 (テ)	10.25 対 日⑫	(表) 宮台康平	(鎌 ス タ)

☆通算1269塁打 (イ・リーグ新記録)

細谷 圭 (ロ) 井上真二 (巨) の1249塁打を更新

☆通算471打点

細谷 圭 (ロ) イ・リーグ2位

☆ゲーム8打点

北村 拓己 (巨) 10.25 対 ロ⑭ (ロ ッ テ)

☆犠飛で2打点

山口 航輝 (ロ) 6.26 対 武① 4回 東野 葵 (ロ ッ テ)

☆通算57盗塁刺

上田 剛史 (ヤ) イ・リーグ2位

☆通算35犠飛

細谷 圭 (ロ) イ・リーグ2位

☆ゲーム4四球(補回含む)

- ①海老原一佳(日) 7.15 対 ヤ② 3、5、7、10回 (戸 田)
- ②小郷 裕哉(楽) 7.21 対 ヤ④ 2、4、6、9回〈連続打席〉 (森林どり泉)
- ③細川 成也(テ) 10.17 対 楽⑫ 1、3、6、9回 (森林どり泉)
- ④高木 渉(武) 10.28 対 テ⑭ 1、4、7、8回 (横 須 賀)

☆イニング2四球(イ・リーグタイ記録、多数あり)

- 渡邊 佳明(楽) 6.30 対 テ① 6回 (横 須 賀)

☆ゲーム4三振(補回含む)

- ①万波 中正(日) 6.27 対 テ② 1、3、6、9回 (平 塚)
- ②知野 直人(テ) 7. 3 対 日③ 2、4、6、9回〈連続打席〉 (鎌 ス タ)
- ③万波 中正(日) 7.12 対 口③ 1、4、6、9回〈連続打席〉 (鎌 ス タ)
- ④高木 渉(武) 7.15 対 巨① 1、5、7、9回 (カーミニーク)
- ⑤藤原 恭大(口) 7.21 対 武③ 4、6、8、10回〈連続打席〉 (ロ ッ テ)
- ⑥宮本 秀明(テ) 7.28 対 楽③ 1、4、6、8回〈連続打席〉 (横 須 賀)
- ⑦細川 成也(テ) 8.15 対 楽⑦ 1、3、6、10回 (横 須 賀)
- ⑧福田 光輝(口) 8.19 対 楽④ 1、4、7、8回〈連続打席〉 (ロ ッ テ)
- ⑨田代将太郎(ヤ) 9.11 対 口④ 1、3、5、7回〈連続打席〉 (ロ ッ テ)
- ⑩渡邊 大樹(ヤ) 9.23 対 楽⑬ 1、3、7、9回 (森林どり泉)
- ⑪和田 恋(楽) 10.27 対 巨⑬ 4、6、7、9回〈連続打席〉 (ジャイアンツ)
- ⑫内山 太嗣(ヤ) 10.31 対 日⑭ 2、4、7、9回〈連続打席〉 (鎌 ス タ)

☆通算78併殺打

- 和田 恋(楽) イ・リーグ3位

☆ゲーム5残塁(補回含む)

- 石川 雄洋(テ) 8.15 対 楽⑦ 3、4、6、8、10回〈連続打席〉 (横 須 賀)

☆通算打率.318 ※1500打数以上(イ・リーグ1位)

- 加藤 翔平(口) 坂田遼(武)の.317を更新

— 個人投手記録 —

☆実働年数15年

- 内 竜也(口) } イ・リーグ3位タイ
- 田中 靖洋(口) }

☆打者0登板

- 蔵本 治孝(ヤ) 8. 2 対 楽⑧ 6回(盗塁刺) (戸 田)

☆イニング50球以上

- ①西口 直人(楽) 10. 3 対 口⑧ 1回 52球 (森林どり泉)
- ②森原 康平(楽) 10.18 対 テ⑬ 8回 51球 (森林どり泉)

☆通算49セーブ

- 内 竜也(口) イ・リーグ2位

☆3イニング以上を投げてセーブ

- ①畠 世周(巨) 9.13 対 武⑩ 3回 (ジャイアンツ)
- ②古川 侑利(巨) 10. 2 対 武⑪ 3.1回 (カーミニーク)
- ③伊藤 翔(武) 10.24 対 ヤ⑮ 4回 (カーミニーク)

☆1安打投球試合

- 森 遼大朗(口) 9. 9 対 楽⑥ 3回村林一輝の中前安打のみ (森林どり泉)

☆ゲーム4被本塁打

- ①山中 浩史(ヤ) 6.24 対 巨② 1回若林、4回ウレーニャ、5回モタ、6回若林 (ジャイアンツ)
- ②上間 永遠(武) 7.30 対 日④ 2回王、3回白村、樋口、海老原 (カーミニーク)
- ③望月 大希(日) 9.22 対 武⑨ 1回高木、2回西川、3回中村、岸 (鎌 ス タ)

☆イニング3被本塁打

- ①上間 永遠(武) 7.30 対 日④ 3回白村、樋口、海老原 (カーミニーク)
- ②浅田 将汰(テ) 9.29 対 武⑩ 4回愛斗、駒月、高木 (平 塚)

☆イニング5与四球

- コルデロ(テ) 6.27 対 日② 6回平沼、石川亮、浅間、樋口、片岡 (平 塚)

☆イニング4連続与四球

- ①濱矢 廣大(テ) 10. 2 対 ヤ⑧ 7回武岡、濱田、太田、内山 (戸 田)
- ②コルデロ(テ) 10.28 対 武⑭ 8回水口、山田、高木、愛斗 (横 須 賀)

☆ゲーム15奪三振

- 松井 裕樹(楽) 7.28 対 テ③ 311 322 3=15奪三振(勝利) (横 須 賀)

☆イニング4奪三振

- 生田目 翼(日) 7.30 対 武④ 8回戸川、綱島、高木、佐藤 (カーミニーク)

☆イニング2本塁打

長谷川凌汰(日) 7.19対テ④ 9回

(鎌スタ)

☆ゲーム10失点以上

- ①上間 永遠(武) 7.30対日④ 3回 打者23 被安打9 11失点(自責点9) (カーミニック)
- ②高田 萌生(楽) 9.2対ヤ⑩ 4.2回 打者30 被安打13 10失点(自責点10) (戸田)
- ③太田 龍(巨) 9.29対楽⑩ 3.1回 打者23 被安打12 10失点(自責点8) (ジャイアンツ)

— チーム打撃記録 —

☆ゲーム19得点

巨人 10.25対ロ⑭ 120 017 602=19得点

(ロッテ)

☆7試合連続二桁安打

- ①楽 天 9.11対テ⑨(森林どり泉)~9.19対巨⑧(ジャイアンツ)
- ②巨人 9.18対楽⑦(ジャイアンツ)~9.30対楽⑩(ジャイアンツ)

☆ゲーム20安打

巨人 10.25対ロ⑭ 230 026 511=20安打

(ロッテ)

☆ゲーム1安打

- ①DeNA 7.28対楽③ 5回伊藤裕季也の左中間本塁打のみ (横須賀)
- ②楽 天 9.9対ロ⑥ 3回村林一輝の中前安打のみ (森林どり泉)

☆全員安打

楽 天 9.17対武⑤ 出場野手9人で計13安打

(カーミニック)

☆毎回安打

- ①日本ハム 8.27対楽⑦ 111 111 211=10安打 (森林どり泉)
- ②DeNA 9.2対ロ⑩ 133 21 =10安打 (5回コールド) (ロッテ)
- ③西 武 9.3対日⑦ 131 111 111=11安打 (カーミニック)
- ④巨人 9.30対楽⑩ 312 111 31x=13安打 (ジャイアンツ)

☆ゲーム両チーム計10二塁打

8.1 巨人対西武④ 巨4-6武

(ジャイアンツ)

☆ゲーム2満塁本塁打(イ・リーグタイ記録、14、15度目)

- ①DeNA 10.3対ヤ⑨ 7回宮本、8回伊藤裕 (戸田)

②巨人 10.25対ロ⑭ 6回北村、7回北村

(ロッテ)

☆イニング3本塁打

- ①日本ハム 7.30対武④ 3回白村、樋口、海老原 (カーミニック)
- ②西 武 9.29対テ⑩ 4回愛斗、駒月、高木 (平塚)

☆ゲーム6盗塁

ロッテ 7.11対日② 西巻2、平沢、高部、藤原、三家

(鎌スタ)

☆イニング2盗塁刺(イ・リーグタイ記録、多数あり)

- ①DeNA 6.24対武② 5回 蝦名、石川 (横須賀)
- ②巨人 7.28対ヤ③ 1回 山本、吉川大 (戸田)
- ③楽 天 8.18対ロ③ 4回 山下、南 (ロッテ)
- ④楽 天 8.25対日⑤ 3回 村林、南 (森林どり泉)
- ⑤西 武 9.19対テ⑧ 3回 川野、木村 (カーミニック)
- ⑥DeNA 10.18対楽⑬ 6回 森、宮本 (森林どり泉)
- ⑦DeNA 10.28対武⑭ 1回 森、蝦名 (横須賀)

☆イニング2犠飛(イ・リーグタイ記録、多数あり)

- ①ヤクルト 7.21対楽④ 6回 松本友、塩見(2者連続) (森林どり泉)
- ②巨人 9.16対テ⑩ 3回 石川、モタ(2者連続) (平塚)

☆毎回四球

ヤクルト 8.13対テ⑤ 211 212=9四球(6回コールド)

(戸田)

☆ゲーム15三振以上

- ①DeNA 7.3対日③ 122 212 122=15三振 (鎌スタ)
- ②DeNA 7.22対巨② 212 211 223=16三振 (ジャイアンツ)
- ③DeNA 7.28対楽③ 311 322 322=19三振 (横須賀)
- ④西 武 7.30対日④ 131 311 140=15三振 (カーミニック)
- ⑤巨人 8.20対テ⑧ 331 210 132=16三振 (ジャイアンツ)
- ⑥日本ハム 9.22対武⑨ 232 110 232=16三振 (鎌スタ)

☆イニング4三振

西 武 7.30対日④ 8回戸川、綱島、高木、佐藤

(カーミニック)

☆全員三振(イ・リーグ12、13度目)

- ①西 武 8.25対テ⑤ 出場野手9人で計13三振 (横須賀)
- ②日本ハム 9.1対武⑤ 出場野手9人で計13三振 (カーミニック)

☆毎回三振

①日本ハム	6.27 対 デイ②	121 122 121	= 13三振	(平 塚)
②DeNA	7. 3 対 日③	122 212 122	= 15三振	(鎌 スタ)
③ロッテ	7.22 対 武④	111 211 11x	= 9三振	(ロ ッ テ)
④DeNA	7.22 対 巨②	212 211 223	= 16三振	(ジャイアンツ)
⑤楽 天	7.25 対 日③	121 121 12x	= 11三振	(森林どり泉)
⑥DeNA	7.28 対 楽③	311 322 322	= 19三振	(横 須 賀)
⑦ロッテ	7.31 対 日④	112 111 11x	= 9三振	(ロ ッ テ)
⑧DeNA	8.21 対 ロ⑥	112 111 111	= 10三振	(横 須 賀)
⑨楽 天	8.26 対 日⑥	111 211 22x	= 11三振	(森林どり泉)
⑩ヤクルト	9.11 対 ロ④	132 121 111	= 13三振	(ロ ッ テ)
⑪日本ハム	9.29 対 ロ⑫	121 111 121 3	= 14三振 (延長10回)	(鎌 スタ)
⑫DeNA	10.13 対 巨⑪	122 222 11x	= 13三振	(小 田 原)
⑬ヤクルト	10.22 対 巨⑬	111 211 11x	= 9三振	(戸 田)

☆6者連続三振

①日本ハム	8.26 対 日⑥	6回平沼、7回郡、高濱、海老原、8回樋口、姫野	(森林どり泉)
②西 武	9.15 対 楽③	6回木村、中村、川越、7回山田、西川、牧野	(カーミニック)

☆ゲーム無三振

①西 武	7. 3 対 ヤ③	(戸 田)
②楽 天	7.18 対 ヤ②	(森林どり泉)
③巨 人	10.27 対 楽⑬	(ジャイアンツ)

☆ゲーム5併殺打 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

巨 人	10. 4 対 武⑬	陽、香月、岸田、増田陸、北村	(カーミニック)
-----	------------	----------------	----------

☆ゲーム両チーム計7併殺打 (イ・リーグタイ記録、9度目)

10. 4 西 武	対 巨 人⑬	武2-5巨	(カーミニック)
-----------	--------	-------	----------

☆全員残塁

楽 天	9.17 対 武⑤	出場野手9人で計14残塁	(カーミニック)
-----	-----------	--------------	----------

☆毎回残塁

①巨 人	7.16 対 武②	112 111 111	= 10残塁	(カーミニック)
②DeNA	7.29 対 楽④	211 112 11x	= 10残塁	(横 須 賀)
③DeNA	9. 2 対 ロ⑩	121 21	= 7残塁 (5回コールド)	(ロ ッ テ)

— チーム投手記録 —

☆シーズン完投なし (イ・リーグ8、9度目)

①楽 天	79試合
②巨 人	79試合

☆シーズン無四球試合なし

DeNA	76試合
------	------

☆9試合連続二桁被安打

西 武	10. 2 対 巨⑪(カーミニック)~10.14 対 楽⑩(カーミニック)
-----	---------------------------------------

☆ゲーム4暴投

日本ハム	9.27 対 デイ⑩	西村2、生田目、吉田侑	(横 須 賀)
------	------------	-------------	---------

— 個人守備記録 —

☆投手シーズン最高守備率1.000 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

①阪口 皓亮 (デイ)	試合12 刺殺5 補殺15
②太田 龍 (巨)	試合17 刺殺3 補殺16
③森 遼大朗 (ロ)	試合14 刺殺1 補殺 9

☆捕手シーズン最高守備率1.000 (イ・リーグ13、14人目)

①田中 貴也 (楽)	試合44 刺殺231 補殺38
②山瀬慎之助 (巨)	試合42 刺殺203 補殺41

☆捕手ゲーム6補殺 (イ・リーグタイ記録、8人目、9度目)

山本 祐大 (デイ)	6.26 対 日①	(横 須 賀)
------------	-----------	---------

☆捕手シーズン15併殺参加 (イ・リーグ新記録)

山本 祐大 (デイ)	'18 古賀 (ヤ) の14併殺参加を更新
------------	-----------------------

☆捕手イニング2捕逸 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

山本 祐大 (デイ)	8.30 対 日⑦	4回	(鎌 スタ)
------------	-----------	----	--------

☆一塁手イニング2失策 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

飛 雄 馬 (デイ)	7.11 対 ヤ②	5回	(平 塚)
------------	-----------	----	-------

☆遊撃手シーズン最高守備率.990 (イ・リーグ新記録)

村林 一輝 (楽) 試合61 刺殺130 補殺158 失策3
'79 鈴木康友 (巨) の.987を更新

☆遊撃手シーズン最少3失策 (規定以上) (イ・リーグタイ記録、5人目)

村林 一輝 (楽)

☆遊撃手ゲーム8刺殺

村林 一輝 (楽) 6.24 対日① (鎌 ス タ)

☆外野手シーズン最高守備率1.000 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

- ①高部 瑛斗 (ロ) 試合58 刺殺108 補殺4
- ②藤原 恭大 (ロ) 試合49 刺殺92 補殺3
- ③加藤 翔平 (ロ) 試合47 刺殺98 補殺2

☆外野手ゲーム2併殺参加 (イ・リーグタイ記録、10人目)

蝦名 達夫 (テ) 9. 2 対ロ⑩ (ロ ッ テ)

☆サヨナラ失策

吉田 侑樹 (日) 9.10 対巨⑦ 9回二死 投手 (ジャイアンツ)

— チーム守備記録 —

☆シーズン最高守備率.987 (イ・リーグ新記録)

ロ ッ テ 試合70 刺殺1845 補殺685 失策34
'06 巨人の.984を更新

☆シーズン最少捕逸0 (イ・リーグタイ記録、2度目)

ロ ッ テ 試合70 '66 東映に並ぶ

☆ゲーム外野手最少守備機会0 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

D e N A 8.18 対巨⑥ (ジャイアンツ)

☆ゲーム外野手最少刺殺0 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

D e N A 8.18 対巨⑥ (ジャイアンツ)

— 全般記録 —

☆監督代行

村田 修一コーチ (巨) 9.16 対テ⑩(平塚)~10. 2 対武⑪(カーミニック)
元木大介コーチの入院で阿部慎之助二軍監督が一軍ヘッドコーチ代行を務めたため。

☆日没コールド

10.14 西 武 対 楽 天⑩ 9回表二死コールド (カーミニック)

☆チーム10連敗

西 武 8.28 対ヤ⑪(カーミニック)~9.15 対楽③(カーミニック)〈引分1挟む〉

☆3試合連続サヨナラ勝利

楽 天 7.21 対ヤ④(森林どり泉)~7.24 対日②(森林どり泉)

☆0-0の引分試合

- ①9. 3 ヤクルト 対 楽 天⑪ (延長10回) (戸 田)
- ②9.29 日本ハム 対 ロ ッ テ⑫ (延長10回) (鎌 ス タ)

☆予定スタメン変更

- ①巨 人 7. 3 対ロ① 3番 指名打者 湯浅大→立岡宗一郎 (ロ ッ テ)
- ②日本ハム 10. 7 対武⑪ 先発投手 立野和朋→鈴木遼太郎 (カーミニック)

☆危険球による退場

- ①宮城 滝太 (テ) 7.15 対ロ※ 2回 西巻賢二 (ロ ッ テ)
※降雨ノーゲームとなった為、回戦数なし
- ②伊勢 大夢 (テ) 7.21 対巨① 8回 増田 陸 (東京ドーム)
- ③内 竜也 (ロ) 7.25 対巨⑥ 9回 若林晃弘 (東京ドーム)
- ④宮城 滝太 (テ) 7.29 対楽④ 7回 小郷裕哉 (横 須 賀)
- ⑤鈴木 裕太 (ヤ) 10. 2 対テ⑧ 9回 田部隼人 (戸 田)
- ⑥藤岡 貴裕 (巨) 10.28 対楽⑭ 7回 黒川史陽 (ジャイアンツ)

ウエスタン・リーグ 記録回顧

— 個人打撃記録 —

☆全試合出場 (全イニング出場なし)

紅林弘太郎 (オ) 86試合

☆ゲーム7打数 (ウ・リーグタイ記録、11人目、11度目)

稲富 宏樹 (オ) 10.11 対中⑫ 1、3、4、5、6、7、8回 (ナゴヤ)

☆イニング2得点 (ウ・リーグタイ記録、多数あり)

- ①松井 佑介 (オ) 9.30 対神⑨ 4回 (鳴尾浜)
 ②白崎 浩之 (オ) 10.11 対中⑫ 5回 (ナゴヤ)

☆サイクル安打 (ウ・リーグ14人目、14度目)

宇草 孔基 (広) 8.9 対神⑨ 三塁打、二塁打、単打、本塁打 (由宇)

☆サヨナラ安打 (単打6、二塁打2、本塁打2)

- ①磯村 嘉孝 (広) 6.19 対中① 9回一死 左中間二塁打 伊藤準規 (由宇)
 ②白崎 浩之 (オ) 6.27 対広② 9回二死 左線安打 藤井皓哉 (オセアンBS)
 ③中川 圭太 (オ) 8.6 対中⑪ 9回二死 右線安打 木下雄介 (オセアンBS)
 ④渡辺 勝 (中) 8.15 対オ⑬ 9回無死 右中間本塁打 中田惟斗 (ナゴヤ)
 ⑤稲富 宏樹 (オ) 8.26 対中⑯ 9回無死 右前安打(代打) 又吉克樹(●藤嶋健人) (オセアンBS)
 ⑥小島 脩平 (オ) 9.11 対広⑫ 9回二死 右前安打(代打) 田中法彦 (オセアンBS)
 ⑦桂 依央利 (中) 9.17 対オ⑳ 9回二死 左越安打 K-鈴木 (ナゴヤ)
 ⑧高橋 大樹 (広) 10.4 対神⑰ 9回二死 中越二塁打(代打) 小野泰己 (由宇)
 ⑨長坂 拳弥 (神) 10.14 対中⑭ 9回一死 左越本塁打 佐藤 優 (鳴尾浜)
 ⑩木下 元秀 (広) 10.30 対中⑱ 10回無死 右前安打 橋本侑樹 (由宇)

☆その他のサヨナラ

ソフトバンク 6.26 対神① 9回二死 長坂拳弥の捕逸 (タマスタ筑後)

☆イニング2安打 (ウ・リーグタイ記録、多数あり)

- ①佐藤 優悟 (オ) 8.14 対中⑫ 5回 二塁打、単打 (ナゴヤ)
 ②渡辺 勝 (中) 8.28 対広⑨ 8回 二塁打、三塁打 (ナゴヤ)
 ③三森 大貴 (ソ) 9.4 対広⑦ 7回 単打2 (由宇)
 ④板山祐太郎 (神) 9.26 対中⑪ 8回 本塁打、単打 (ナゴヤ)
 ⑤松井 佑介 (オ) 9.30 対神⑨ 4回 単打、本塁打 (鳴尾浜)

⑥勝俣 翔貴 (オ) 10.11 対中⑫ 6回 単打2 (ナゴヤ)

☆ゲーム2三塁打

- ①渡辺 勝 (中) 9.5 対神⑥ 3、7回 (ナゴヤ)
 ②西浦 颯大 (オ) 9.11 対広⑫ 1、6回 (オセアンBS)
 ③岡林 勇希 (中) 10.25 対ソ⑱ 4、8回 (ナゴヤ)

☆満塁本塁打

- ①リチャード (ソ) 9.17 対広⑪ 5回一死 藤井皓哉 (タマスタ筑後)
 ②井上 広大 (神) 9.26 対中⑪ 6回一死 笠原祥太郎 (ナゴヤ)
 ③松井 佑介 (オ) 9.30 対神⑨ 4回二死 呂 彦青 (鳴尾浜)

☆サヨナラ本塁打

- ①渡辺 勝 (中) 8.15 対オ⑬ 9回無死 中田惟斗 (ナゴヤ)
 ②長坂 拳弥 (神) 10.14 対中⑭ 9回一死 佐藤 優 (鳴尾浜)

☆代打本塁打

- ①釜元 豪 (ソ) 6.28 対神② 5回無死 高野圭佑 (タマスタ筑後)
 ②中谷 将大 (神) 7.1 対広① 4回一死 モンティージャ (由宇)
 ③白崎 浩之 (オ) 8.16 対中⑭ 9回無死 藤嶋健人 (ナゴヤ)
 ④柳町 達 (ソ) 9.4 対広⑦ 7回一死 畝 章真 (由宇)
 ⑤柳町 達 (ソ) 10.6 対オ⑮ 9回二死 K-鈴木 (オセアンBS)
 ⑥俊 介 (神) 10.13 対中⑬ 7回二死 鈴木翔太 (鳴尾浜)

☆初回先頭打者本塁打

- ①福田 周平 (オ) 7.21 対広⑥ (裏) 山口 翔 (オセアンBS)
 ②真砂 勇介 (ソ) 8.15 対広⑤ (裏) 床田寛樹 (タマスタ筑後)
 ③宇草 孔基 (広) 9.11 対オ⑫ (表) 本田仁海 (オセアンBS)
 ④上林 誠知 (ソ) 9.29 対広⑫ (裏) 藪田和樹 (タマスタ筑後)
 ⑤板山祐太郎 (神) 9.30 対オ⑰ (裏) 榊原 翼 (鳴尾浜)
 ⑥伊藤 康祐 (中) 10.13 対神⑬ (表) 及川雅貴(初球) (鳴尾浜)

☆ランニング本塁打

水谷 瞬 (ソ) 6.28 対神② 7回一死 横山雄哉 (タマスタ筑後)

☆イニング2四球 (ウ・リーグタイ記録、多数あり)

谷川原健太 (ソ) 9.4 対広⑦ 7回 (由宇)

☆38試合連続三振

井上 広大 (神) 6.26 対 ソ①(タマスタ筑後)～9.10 対 オ⑱(オセアンBS)
147打数 58三振 打率.211

☆イニング2三振 (ウ・リーグタイ記録、15人目、16度目)

根尾 昂 (中) 8.28 対 広⑨ 8回 (ナゴヤ)

☆ゲーム4三振

- ①谷川原健太 (ソ) 6.19 対 オ① 1、2、5、8回(連続打席) (タマスタ筑後)
- ②勝俣 翔貴 (オ) 7.16 対 神⑤ 2、4、6、9回(連続打席) (オセアンBS)
- ③根本 薫 (オ) 7.31 対 神⑥ 2、4、7、8回(連続打席) (鳴尾浜)
- ④岡林 勇希 (中) 8.23 対 神⑤ 1、4、7、9回 (甲子園)
- ⑤西浦 颯大 (オ) 9.3 対 ソ⑪ 1、3、6、8回(連続打席) (タマスタ筑後)
- ⑥柳町 達 (ソ) 9.15 対 広⑨ 1、3、5、7回(連続打席) (タマスタ筑後)
- ⑦三森 大貴 (ソ) 9.18 対 オ⑫ 1、3、6、9回 (タマスタ筑後)
- ⑧シエラ (中) 9.20 対 神⑩ 2、4、6、8回(連続打席) (鳴尾浜)
- ⑨井上 広大 (神) 9.24 対 広⑭ 1、3、6、8回(連続打席) (由宇)
- ⑩西田 哲朗 (ソ) 10.4 対 中⑬ 1、5、7、9回 (タマスタ筑後)

— 個人投手記録 —

☆イニング50球以上

- ①中村 祐太 (広) 8.9 対 神⑨ 3回 51球 (由宇)
- ②呂 彦青 (神) 9.30 対 オ⑲ 4回 55球 (鳴尾浜)

☆先発投手4イニングで勝利投手

柳 裕也 (中) 10.8 対 広⑰ 6回表無死降雨コールドゲーム (由宇)

☆1球セーブ (ウ・リーグ12人目、12度目)

尾仲 祐哉 (神) 7.18 対 広④ (鳴尾浜)

☆3イニング以上を投げてセーブ

- ①武田 翔太 (ソ) 6.24 対 中② 4回 (タマスタ筑後)
- ②富山 凌雅 (オ) 7.9 対 広⑤ 3回 (由宇)

☆ゲーム5被本塁打

山本 拓実 (中) 10.17 対 ソ⑮ 2回上林、リチャード、4回野村、5回上林、6回佐藤 (タマスタ筑後)
ウ・リーグ2位タイ

☆イニング5与四球

佐藤 一磨 (オ) 7.24 対 ソ⑤ 1回 (オセアンBS)

☆ゲーム14奪三振

藤浪晋太郎 (神) 9.20 対 中⑩ 322 122 2=14奪三振 (鳴尾浜)

☆6者連続奪三振

矢崎 拓也 (広) 8.12 対 中⑧ 6回石川昂、藤井、石垣、7回石岡、石橋、伊藤康 (ナゴヤ)

☆シーズン14暴投 (ウ・リーグタイ記録、3人目、3度目)

古谷 優人 (ソ)

☆ゲーム4暴投

古谷 優人 (ソ) 10.2 対 中⑪ 1回2、4回2 (タマスタ筑後)

☆イニング2ボーク

- ①エドワーズ (神) 8.28 対 オ⑫ 6回 (鳴尾浜)
- ②大関 友久 (ソ) 10.4 対 中⑬ 5回 (タマスタ筑後)

☆ゲーム10失点

- ①本田 仁海 (オ) 7.29 対 中⑦ 5.1回 打者27 被安打10 自責点10 (ナゴヤ)
- ②横山 雄哉 (神) 9.26 対 中⑪ 5回 打者32 被安打14 自責点8 (ナゴヤ)

— チーム打撃記録 —

☆ゲーム51打数 (ウ・リーグタイ記録、3度目)

オリックス 10.11 対 中⑳ (ナゴヤ)

☆ゲーム22得点

オリックス 10.11 対 中㉑ 200 396 020=22得点 (ナゴヤ)

☆全員得点 (ウ・リーグ5、6度目)

- ①阪 神 8.9 対 広⑨ 出場野手9人で計10得点 (由宇)
- ②中 日 9.27 対 神⑫ 出場野手10人で計16得点 (ナゴヤ)

☆ゲーム25安打

オリックス 10.11 対 中㉑ 301 376 140=25安打 (ナゴヤ)

☆全員安打

阪 神 9.23 対 広⑬ 出場野手10人で計14安打 (由 宇)

☆ゲーム1安打

①ソフトバンク 8. 9 対 中⑦ 3回谷川原健太の遊安打のみ (タマスタ筑後)

②広 島 8.15 対 ソ⑤ 1回林晃汰の中越本塁打のみ (タマスタ筑後)

☆ゲーム両チーム計4安打

8. 9 ソフトバンク 対 中 日⑦ ソ1-3中 (タマスタ筑後)

☆毎回安打

①阪 神 7.18 対 広④ 112 242 11x=14安打 (鳴 尾 浜)

②広 島 8. 9 対 神⑨ 211 112 233=16安打 (由 宇)

③広 島 9.11 対 オ⑫ 312 221 213=17安打 (オセアンBS)

④中 日 9.26 対 神⑪ 443 211 21x=18安打 (ナ ゴ ヤ)

⑤中 日 9.27 対 神⑫ 115 122 31x=16安打(2試合連続) (ナ ゴ ヤ)

☆イニング4二塁打

阪 神 8. 9 対 広⑨ 3回遠藤、板山、伊藤隼、井上 (由 宇)

☆ゲーム5本塁打

ソフトバンク 10.17 対 中⑮ 2回上林、リチャード、4回野村、5回上林、6回佐藤 (タマスタ筑後)

☆ゲーム20打点

オリックス 10.11 対 中⑳ 200 386 010=20打点 (ナ ゴ ヤ)

☆イニング2盗塁刺

①ソフトバンク 6.21 対 オ③ 3回 真砂、釜元 (タマスタ筑後)

②阪 神 7. 9 対 ソ④ 7回 荒木、板山 (鳴 尾 浜)

③阪 神 8. 2 対 オ⑧ 5回 伊藤隼、小幡 (鳴 尾 浜)

④オリックス 8.22 対 ソ⑦ 2回 西村、後藤 (オセアンBS)

⑤中 日 9.10 対 広⑭ 4回 石川昂、伊藤康 (由 宇)

⑥ソフトバンク 10.29 対 オ⑲ 2回 谷川原、三森 (オセアンBS)

☆イニング2犠飛(ウ・リーグタイ記録、多数あり)

広 島 10.15 対 オ⑱ 3回 林、木下 (由 宇)

☆ゲーム両チーム計28三振以上(補回含む)()内は9回までの記録

①9.15 ソフトバンク 対 広 島⑨ 29三振 ソ15-14広 ウ・リーグ3位 (タマスタ筑後)

②9.18 ソフトバンク 対 オリックス⑫ 29三振 ソ13-16オ (ソ12-15オ) (タマスタ筑後)

③9.30 ソフトバンク 対 広 島⑬ 28三振 ソ14-14広 (タマスタ筑後)

☆ゲーム15三振以上(補回含む)()内は9回までの記録

①ソフトバンク 7.28 対 神⑤ 021 223 223 =17三振 (タマスタ筑後)

②阪 神 8.18 対 ソ⑧ 231 120 222 =15三振 (鳴 尾 浜)

③中 日 8.22 対 神④ 212 222 130 =15三振 (甲 子 園)

④阪 神 8.25 対 ソ⑪ 232 301 220 =15三振 (タマスタ筑後)

⑤オリックス 9. 1 対 ソ⑨ 032 122 122 =15三振 (タマスタ筑後)

⑥ソフトバンク 9.15 対 広⑨ 121 223 22x =15三振 (タマスタ筑後)

⑦オリックス 9.18 対 ソ⑫ 123 221 121 1=16三振 (15三振) (タマスタ筑後)

⑧中 日 9.20 対 神⑩ 322 122 220 =16三振 (鳴 尾 浜)

⑨阪 神 10. 1 対 オ⑳ 221 202 321 =15三振 (鳴 尾 浜)

☆全員三振(ウ・リーグ7、8度目)

①阪 神 6.28 対 ソ② 出場野手11人で計12三振 (タマスタ筑後)

②中 日 10. 2 対 ソ⑪ 出場野手9人で計11三振 (タマスタ筑後)

☆毎回三振

①ソフトバンク 6.19 対 オ① 211 121 211 =12三振 (タマスタ筑後)

②中 日 7. 5 対 神② 111 121 121 =11三振 (ナ ゴ ヤ)

③阪 神 8.22 対 中④ 111 112 211 =11三振 (甲 子 園)

④ソフトバンク 9.15 対 広⑨ 121 223 22x =15三振 (タマスタ筑後)

⑤オリックス 9.18 対 ソ⑫ 123 221 121 1=16三振 (タマスタ筑後)

⑥阪 神 9.24 対 広⑭ 311 112 121 =13三振 (由 宇)

⑦ソフトバンク 9.30 対 広⑬ 111 231 221 =14三振 (タマスタ筑後)

☆4試合連続二桁三振

ソフトバンク 9.15 対 広⑨(タマスタ筑後)~9.18 対 オ⑫(タマスタ筑後) 15、11、11、13三振

☆毎回残塁

広 島 8. 9 対 神⑨ 223 111 222=16残塁 (由 宇)

— チーム投手記録 —

☆シーズン完投なし(ウ・リーグ9、10度目)

①阪 神 82試合

②広 島 76試合

☆シーズン無四球試合なし

オリックス 86試合

☆4試合連続二桁奪三振

①広 島 9.13 対 オ⑭(オセアンBS)～ 9.17 対 ソ⑪(タマスタ筑後) 12、15、11、11奪三振
 ②ソフトバンク 10.10 対 神⑱(タマスタ筑後)～10.17 対 中⑮(タマスタ筑後) 10、10、13、12奪三振

☆ゲーム4暴投以上

①広 島 5暴投 8.19 対 オ⑩ 岡田2、藤井黎、スコット、佐々木 (由 宇)
 ②ソフトバンク 5暴投 8.22 対 オ⑦ C.スチュワート、Jr3、津森、松田遼 (オセアンBS)
 ③阪 神 4暴投 9.11 対 ソ⑭ 高野3、谷川 (鳴 尾 浜)
 ④広 島 5暴投 9.15 対 ソ⑨ モンティージャ2、DJ.ジョンソン2、一岡 (タマスタ筑後)
 ⑤阪 神 4暴投 9.27 対 中⑫ 中田2、牧、福永 (ナゴヤ)
 ⑥ソフトバンク 4暴投 10. 2 対 中⑪ 古谷4 (タマスタ筑後)
 ⑦ソフトバンク 5暴投 10.29 対 オ⑲ 古谷3、高橋純、松田遼 (オセアンBS)

— 個人守備記録 —

☆投手シーズン最高守備率1.000

①大竹耕太郎 (ソ) 16試合 刺殺5 補殺16
 ②吉見 一起 (中) 12試合 刺殺4 補殺11
 ③本田 仁海 (オ) 14試合 刺殺4 補殺10
 ④杉山 一樹 (ソ) 14試合 刺殺5 補殺 3

☆捕手シーズン最高守備率1.000

飯田 大祐 (オ) 46試合 刺殺188 補殺28

☆サヨナラ捕逸

長坂 拳弥 (神) 6.26 対 ソ① 9回二死 (タマスタ筑後)

☆一塁手ゲーム1刺殺

林 晃汰 (広) 7.19 対 神⑤ (鳴 尾 浜)

☆外野手イニング2補殺

釜元 豪 (ソ) 9.13 対 神⑯ 4回 (鳴 尾 浜)

— チーム守備記録 —

☆ゲーム内野手最少補殺0

オリックス 10. 1 対 神⑳ (鳴 尾 浜)

☆ゲーム外野手最少刺殺0 (ウ・リーグタイ記録、多数あり)

中 日 10.15 対 神⑮ (鳴 尾 浜)

☆イニング4失策 (ウ・リーグタイ記録、13度目)

阪 神 10.10 対 ソ⑱ 5回 齋藤2、木浪、遠藤 (タマスタ筑後)

— 全般記録 —

☆開幕戦サヨナラ勝利

広 島 6.19 対 中① 9回一死 磯村嘉孝 左中間二塁打 (由 宇)

☆チーム10連勝

中 日 8.28 対 広⑨(ナゴヤ)～9.17 対 オ⑳(ナゴヤ)〈引分け1挟む〉

☆チーム13連敗

広 島 9. 9 対 中⑬(由宇)～9.29 対 ソ⑫(タマスタ筑後)

☆0-0の引分試合

9. 8 広 島 対 中 日⑫ 〈延長10回〉 (由 宇)

☆監督代行

東出 輝裕 コーチ (広) 8.20 対 オ⑪ (由 宇)
水本勝己監督の身内に不幸があったため

☆イニング3球チェンジ

広 島 9.22 対 神⑫ 6回 宇草、羽月、小窪 (由 宇)

☆危険球による退場

①小熊 凌祐 (中) 8.25 対 オ⑮ 6回 大下誠一郎 (オセアンBS)
 ②畝 章真 (広) 9.16 対 ソ⑩ 5回 古澤勝吾 (タマスタ筑後)
 ③鈴木 翔太 (中) 9.18 対 神⑧ 5回 長坂拳弥 (甲子園)

